新京日日新聞
夕刊 二月二十四日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用 營業局專用
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

財政と戰爭用材にも 窮乏のどん底

對外工作及ばぬ支那

【上海廿三日發國通】わが軍のため全海岸を封鎖された國民政府が外國の援助並びに武器、彈藥の補給ルートを何處に求めんかと躍起の工作を續けつゝあることは既報の雲南ビルマ間の鐵道借款交渉以前に佛領印度支那に向つても又同樣に救援哀願の手を延ばさうとしてゐることが愈よ明かとなつた、即ち鐵道部長張嘉璈は本年一月末密かに漢口を出發、香港に於て孔祥熙、宋子文等と打合せた上二月九日には佛領印度支那のハノイに姿を現はし、同國當局首腦者との間に廣西省南寧より國境を越えて印度支那の諒山ハノイ間鐵道を連絡する鐵道建設借款交渉を行つてゐたことが確認された、その後張嘉璈は更に印度支那首府順化に行き同國政府最高當局との間に折衝を行つた模樣で、最近に至り漢口に歸着したといはれる右鐵道借款も又フランス側の冷淡なる態度により失敗に歸した模樣であるが、英佛兩國を第一目標とし畫策した手も遂に失敗し、蔣政權は今や財政的にも戰爭用材にも窮乏のどん底に追ひ込まれつゝある期間北支、上海、南京一帶の戰鬪に於て徹底的に叩きつけられその大半を潰滅せしめられたのみならずわが方海岸線の封鎖完成によつて武器彈藥、糧食の補給困難による戰鬪力の低下は覆ふべくもなく國民政府が唯一の抗日勢力と賴み永年訓育せる軍隊は今や潰滅の狀態に陷るに至つた、斯くしてなほこの長期抗戰態勢を國民黨政府が持續するとしても今後戰鬪力の極端なる低下に加へて敗戰の繼續より來る各將領の相剋暗鬪は一層深刻となり自壞作用に拍車をかけると共に經濟財政其他の方面からも逐次崩壞の時期を早めることは必然であるから國民黨政權の指導する抗日軍が全面的長期抵抗力を喪失するのも近き將來にあるものと見られるに至つた

東京以外の地なら オ大會に參加

ラ伯、支那申出一蹴

【ローマ廿二日發國通】目下ローマにある國際オリンピツク委員會委員長ハイエ・ラツール伯に對し支那體育協會は書翰を寄せて支那は第十二回オリンピツク大會に參加せず棄權の方針である、しかし若し第十二回大會が東京以外の地で開催されるならば喜んでこれに參加したしと露骨に東京大會反對を表明した、これに對しラツール伯は支那の申出は餘りにも政治的根據に基く議論であり且つオリンピツク精神と全く背致するものであると問題なくこれを一蹴した、さらに『果して支那にも現在スポーツ團體といふが如きものがあるか』と皮肉を飛ばしてゐる

介休に治維會

【介休廿三日發國通】皇軍占領後の介休にはすでに治安維持會の成立を見、治安恢復態に復したが、廿三日午後一時には臨時縣公署成立式が盛大に擧行された、縣長には市の長老郭成基氏が就任した

山澄侍從武官 ハルビンへ

駐滿海軍部に對し聖旨並に令旨傳達のため來京した侍從武官山澄貞次郎海軍大佐は廿四日午前九時三十分吉林街道拉々屯海軍送信所を視察十時半ホテルに歸還休憩のゝち午後一時新京發飛行機で駐滿海軍部村井副官らを帶同哈爾濱に向つたが飛行場には谷本駐滿海軍部司令官以下各幕僚在京日滿將星各機關代表等が見送つた

ソ聯は積極的に 支那援助の意なし

孫科の報告に國民政府失望

【香港廿四日發國通】立法院長孫科がモスクワ滯在中、ソ聯政府當局との間に或種の日獨牽制の話合があつたことが此程判明、しかもそれがドイツ政府の滿洲國承認の結果完全に畫餠に歸し、國民政府外交當局をいたく失望せしめてゐる、廿三日漢口より香港に來遊した某國民政府要人は最近政府に達した孫科の報告を次の如く語つてゐる

ソ聯政府最高首腦部の意向を綜合するに日本から進んでソ聯に手を出すことはないと信じてゐる、日本の勢力伸張をおさえるためにはソ聯自身日本に對して手を出さねばならず、滿洲、蒙古に對し兵を動かすことゝなれば自から侵略國の汚名をかけるやうなものである、況んや自國內情勢を見るに赤軍未だ完成せずスターリンの五ケ年經濟復興計畫の成らざる今日、支那問題に深入りするはもつての外である、かゝる情勢であるから今支那を助けることは消極的方法以外にはなく、たゞ西北の道路開設をはかりその方面から物質的援助をなし一方支那におけるソ聯飛行場を改築してソ聯から供給される飛行機の發着に不便を感じないやうにしたい、この際支那はソ聯の協力援助を待たず支那において日獨伊三國の葛藤にまで導びき日獨經濟衝突を惹起さしめたいとの意向をソ聯軍政當局は洩した

抗日支那軍

自壞顚落の一途を辿る

【北京廿三日發國通】道淸線懷慶の陷落によつて據るべき地點を全く喪失した宋哲元、馮治安等第一集團軍の將領等は蔣介石より敗戰の罪を問はれ今や喪家の犬の如く黃河沿ひに山西省南部省境山岳地帶を彷徨しつゝあるが、事變勃發當初より中央よりの抗戰命令により無用の抵抗を繼續して來た支那軍將領は獨り北支軍に限らず殆んど一樣に沒落の一途をたどり黨國軍の抵抗力は一落千丈の勢を以て急速に顚落弱化してゐる、即ち支那軍は事變勃發以來半歲に餘

皇軍交代第一陣

幾多の戰功を殘し母國に凱旋

【〇〇廿三日發國通】長期時局の作戰に即應し、戰略の強化をはからんがため出征兵力の一部が交代されることになつたが、皇軍の第一陣勇士は日本晴れの〇〇港に輝やく晴れの歸還をなし、半歲ぶりに懷しい內地の土を踏んだ、この日午後からは商工會議所で將士のため歡迎會を擧行、また各團體聯合にて歸還の勇士全部に對し清酒一樽を贈り、心から感謝と歡迎の意を表した

陣中の松井大將

△松井將軍が今事變中最も心を痛めたものは戰果を大にして且つ我軍の戰死傷者を如何にして少くするかといふ事であつた、十二月十日の南京總攻擊を前にして降伏勸告文を敵に與へ樣としたのは全く弱敵ではあるがそれでも犧牲が出るからその犧牲が出來るなら無くし且つ敵の面目をも立てゝやらうと思つた松井大將自身の發意によるものでその際幕僚中には勸告文を突きつけても無駄であるとの意見もあつたが松井大將は部下を愛ふの餘り斷乎勸告文をつきつけたものである

△大場鎭の陷落した時、大將は側近の者に對して「これで俺も腹を切らずに濟んだ」と洩らしたといふが若しも大場鎭の陷落があと數日遲れたら大將は切腹の覺悟であつたらう

大場鎭が落ちて國內に於ても祝勝會が催され、陣中でも祝勝をしやうといふ話もあつたが、大將は「偉い死傷兵の事を思へばとてもそんな氣になれぬ」と言つて何もさせなかつた

△大將は當初軍艦〇〇に於て戰鬪指揮に當つたが、終日艦橋に出て觀戰し、又九月十日はじめて水產學校附近に上陸以來は軍司令部の屋上に立つて絕えず觀戰してゐた、指揮の餘暇をみては戰線に近い野戰病院を訪問して戰傷者を見舞ふことを忘れなかつた、然し南京陷落後は宣撫を非常に重要視して、各地（南京、杭州、上海）駐在部隊を巡歷した際も將校に對し「住民が軍人を慕ふやうにあらゆる努力を拂へ」と諭してゐた

△大將は事變約一年前渡支して孫文の墓に詣り、或は蔣介石に會ひ日支提携の必要なる所以を說いたが、その時既に大將は支那側の抗日態度の改め得ないことを察知して徹底的手段を講ずべき時期の到來を豫期したといふが今中支一帶を皇軍の威武に服せしめて故國に凱旋することは感慨無量のものがあるだらう

滿鐵讓渡株評價 原案通り確定

二、三日中に認可申請

【關東局發表】＝滿鐵讓渡株の最後的決定をなす新京における評價委員會はけふ午前十時より關東局に於て開催、過般東京での原案を協議したが正午を以て終了、こゝに讓渡株評價の最後案の確定をみて吉田委員長は左の如き談話を發表した

即ち滿洲重工業會社に對する滿鐵株評價委員會は日滿兩國の委囑により過般東京に於て小委員會、全體委員會を開き大綱を決定したが廿四日午前十時より關東局に於て最終委員會を開き吉田委員長、中井（代井村）田中、中井、賓來（代中山）大河內、田中、武部、岸、河村、富田、田中（中銀）の各委員出席、愼重協議の結果最後案の決定をみたので吉田委員長は正午左の如く發表した、評價案は近く日滿兩國政府に提出され正式認可をみるはず

（談）一月廿日滿鐵株評價を日滿兩國政府より委囑された委員互選を以て不肖私が委員長となり同月廿五、六日東京に於て小委員會を開き審査業務の審査豫定、評價確定要領を決定し更に昭和製鋼所株に關しては私と井村、永山兩氏が現地に於て調査をなし本月十四日より五日間に亘り東京に於て全體會議を開催し意見の一致をみた、依つて本日新京に於て最後案の協議を開き全員一致を以て原案の確定をみたので確定案を二、三日中に日滿兩國政府に認可申請をなす運びとなつた、なほ委員一行は廿四日午後六時より全權大使の招宴に臨む

人事往來

着京

▲渡長次郎氏（會社員）廿三日來京ヤマトホテル
▲渡邊文千氏（撫順セメント）同國都ホテル
▲中山喜久松氏（日本興銀）同
▲軍司義雄氏（滿鐵社員）同向陽ホテル
▲村瀨文雄氏（奉天造兵所理事長）同
▲南須原一策氏（鴨綠江木材常務）同
▲下中彌三郎氏（會社員）同中央ホテル
▲毛原盛蓬氏（同）同
▲明石健吉氏（同）同都ホテル
▲神田勇氏（同）同
▲長寬氏（錦縣金融合作社理事）同
▲又重武氏（海拉爾種馬場長）同
▲三木秀三郎氏（官吏）同
▲一寸木政藏氏（國際運輸）同新京ホテル
▲中川信正氏（會社員）同
▲小野生駒氏（同）同蓬萊ホテル
▲駒谷雄藏氏（同）同
▲吉永克郎氏（官吏）同國際ホテル
▲小松稔介氏（福昌公司）同大都ホテル
▲多賀思誼氏（同）同
▲宮川巖氏（會社員）同
▲三木謙吉氏（同）同
▲鈴木平吉氏（同）同富士屋旅館
▲草野正榮氏（官吏）同帝都ホテル
▲角田韓治郎氏（會社員）同
▲長谷川喜久雄氏（同）同
▲高野英三氏（同）同
▲大谷龜之助氏（同）同
▲大谷繁義氏（同）同

出發

▲牧野豐助氏 廿三日大連へ
▲下田勝久氏 同
▲宇田一氏 奉天へ
▲玉置忠夫氏 同
▲內田重雄氏 哈市へ
▲小貫太重氏 同
▲木場貞一郎氏 同
▲原重義氏 同
▲濱田久米夫氏 同
▲下瀧克己氏 大連へ
▲深田盛次氏 同
▲井上邦雄氏 同
▲石丸弘次氏 同
▲高木矩一氏 同
▲片山升明氏 奉天へ
▲藤原秀則氏 開原へ

その日／＼

□事變第二の段階へ、人的布陣の變化にそれが讀み取られよう

□戰局地圖を見て、わが前線の偉大なる進出を今更に思ふのである

□國家總動員法議會へ、すでに總動員の覺悟は國民の側に堅いのだ

□重大時局突破へ、凱旋せる將軍も總動員の要を說破して居る

□かゝる時退陣する教授もあり、これも時局對應の一つの姿勢ではあらう

青春の宿

（上演上映） 須藤鐘一作 柴谷宰二郎畫

（一三六） 新しき發展（六）

『それで、さうしやうといふの』

といつたのは、カフエー・ダイヤモンドのマダム初枝――いや、マダムユキである。

こゝは、例のダイヤモンドの地下室。

譲治と、トミーが、マダムユキにあつて神戸での一件を話したところだつた。

『先生に逢つて、指揮を受けようと思つたんですが、ひと足ちがひて、逢へなかつたから……』

と、トミーがいつた。

『まづ、先生に知らして、指揮を受けたらどんなものでせう』

『そんなに、手ぬるいことでいゝの、ウナ電でも飛ばして途中で引つ返してもらふ必要はないの』

『僕は、引ッ返してもらつたらいゝと思ふんですがね』

『もつとも、いまの話だけではあまり心配することもないんですが……つけられたわけぢやなし女が訴へる心配があるわけでもないんですからね。たゞ、僕の心配なのは、こんどは、先生が、あまり、風呂敷をひろげ過ぎてゐるんですからね。へまをやりやしないかと、氣にかゝつてならないんですよ』

『ふゝ、ミネは、この頃、めつきり氣が弱くなつたね』

と、マダムが、美しい鼻孔をふくらませて笑つた。

『さうですかね』

――マダムにまで、氣が弱くなつたといはれりや、世話はない、譲治は、それきり默つてしまつた。

『とにかく、歸つても歸らなくても、ウナ電を打つことにしよう。トミー、すぐに書いて、打ちに行つて來ておくれ……』

『はい――』

と、トミーが立つのにつゞいて立ち上つた譲治を

『ミネは、殘つておいで――』

と、ユキはとゞめた。

『先生からいはれたことで、お前に話さなけりやならないことがあるから――』

トミーが部屋を出てゆくのを見送つて、ふらりと、椅子を立ち上つたマダムは、室內散步のやうな格好で、ドアの所へ行つたと思ふと、かちりと、音をさせて鍵を。

『ミネ――』

と、マダムは、奧まつたソフアの方へゆきながら

『なぜ、鍵をかけたか、おわかりだらうね……』

『……』

『ほゝ、むづかしい顏をすることはないぢやないか――こゝへお出でよ』

ソフアに腰をかけて、その橫を示したが、譲治は、もとのところに立つたまゝ動かない。

マダム・ユキは、蛇のやうな眼で、上眼に見て

『こゝへお出で――』

と、からみつくやうな聲でいつた。

『これで三度目よ――ミネ。わたしの御機嫌を損じたら、どんなことになるかおわかりだらう――こんどで、三度目だよ。こゝへお出で――』

『……』

譲治は、つかれた人のやうに、ふら／＼と、ユキの方へ歩みよつた。

× × ×

ユキの部屋から解放された譲治が、地下道傳ひに、カフエー・ダイヤモンドの裏側にある自動車ガレーヂ――こゝも、また、一味の所有なのだ――に出て來たのは、それから三十分程のちだつた。

清朝遺臣の別世界發見
滿洲國皇帝の御健勝を聞き 村民聲をあげ感泣

【蚌埠廿三日發國通】馮玉祥のクーデターに際し北京を脱出した清朝遺臣の一族が山間に遁入以來三十年間清朝復辟の日を夢見つゝ別世界の生活を營んでゐる支那の五家庄が發見された、去る十四日襄陽龍城中の西山部隊を救援のため添田部隊の一部が蚌埠から山間傳ひに襄陽に急行する途中襄陽東北六里ばかりで民家十二、三戸の無名の部落に入つたところ軒毎に珍らしい三角旗を掲げて歡迎した、見れば太陽に龍を配した古色蒼然たる清朝時代の國旗だ、住民は口々に「官兵來々」とわめきながら路上に伏し三拜九拜する、勝手の違つた歡迎振りに將兵達が呆氣にとられてゐると代表者らしい老人が進み出て「貴方達は清朝の官兵だ」と言ふ「われ〳〵は日本兵だ」と支那事變の話をして聞かせるとポカンとして信ぜられないと言ふ顔付だ、支那兵掠ひにすつかり面喰つて事情を調べると、馮玉祥の清朝廢位のクーデターに際し當時顯官の一人であつた趙某の一族が革命騷ぎの北京を脱して此處に落ちのびて、その後三十年絶えることもなく外部との交渉を斷ち只管清朝の復辟を祈念しつゝ別世界生活を送つてゐたもので趙某は既に十數年前に老歿し、わが軍を支那兵掠ひにした老人はその從者で北京脱出當時の唯一人の生存者であることが判明した、部落民は誰一人今回の支那事變、滿洲國の獨立は勿論蔣介石の國府建設さへ知らぬと言ふ徹底振りで皇軍の威容を一見して清朝の復辟なり官兵が革命軍を追討して當地に來たものと信じたと言ふのである、そして宣統帝が今や大滿洲國皇帝として君臨され東亞の新興國として隆々たる進展を遂げつゝある事を聞かせるや前記老人をはじめ男女老幼八十名ばかりの部落民は一齊に聲を擧げて感泣した、それにしてもわが東海道線にあたる津浦線と隔ること僅か數里の地にかうした秘境の存在する事實は國民政府の脆弱性を遺憾なく物語つてゐる

〃 清水英子(及川コウ)

市民の情操教育に 音樂講習所開設
ゆく〳〵は音樂學校に昇格 特に滿人本位に

特別市公署では市民情操教育の向上を期して曩に關屋副市長が中心となり音樂協會を創設、東京音樂學校より大塚教授を招き、一般市民の音樂思想普及の爲努力して居り、近き將來には音樂學校を設立して滿人中心の音樂教育に乘り出すこととなつてゐるが先づその前提工作として廿三日午後四時より市公署會議室にて音樂協會幹事會を開催の結果新京音樂協會講習所を開設することとなつた、規約左の通りである

新京音樂協會講習所規約

一、本講習所を新京音樂協會講習所と稱す

一、本講習所を室町幼稚園に置く

一、本講習所に左の職員を置く但し職員は無給とす
所長 一名
副所長兼講師 一名
講師 若干名
講師囑託 若干名
書記 一名

一、本講習所に左の部を置く
(イ)器樂部 ヴァイオリン、ヴィオラ、セロ、コントラバス、管樂器、打樂器、ピアノ
(ロ)聲樂部 獨唱、唱歌

一、授業回數
器樂部(初等科(週二回)高等科(週一回))
聲樂部(獨唱科(週一回)唱歌科(週三回))
(備考)唱歌科週三回は理想にして講師の都合により二回變更するやも知れず

一、本講習を左の三期に分つ
第一期 自一月十一日至三月廿五日
第二期 自四月十一日至七月十五日
第三期 自九月一日至十二月廿五日

一、入所資格及募集期日 學歴年齡を問はず各期始め募集し簡單なる考査をなすこともあるべし但し日本人も入所許可す

一、授業料 第一期四圓五十錢、第二、三期各々六圓 二科兼修者は第一期六圓 第二、三期各八圓 但し都合により毎月分納可 日本人は何れも倍額とす

一、職員
所長 大塚淳
副所長兼講師 細田千郷
講師 大江透
〃 酒井義雄
〃 和泉初音

松岡總裁 自警村視察

北滿國境の皇軍將兵慰問かた〴〵同方面視察中の松岡滿鐵總裁は二十四日午前哈爾濱發京濱線で南下途中双城堡に下車自警村を視察し午後四時二十分新京着理事公館に一泊二十五日午前十時發はとで離京の豫定

山口支社長 北支視察

滿鐵新京支社長山口十助氏は北支狀況視察のため二十六日午前十時發はとで小谷秘書係主任を帶同して出發三月十日頃歸任の豫定

建國節當日の豪華な放送プロ
本庄大將の記念講演も中繼

王道滿洲國肇國六周年を記念し建國精神を宣揚せんとする建國節行事に關しては關係各機關に於て夫々準備が進められてゐるが電々會社放送當局に於ても時局に即應し特に意義あるプロの編成を期すべく日本側並に北支側放送當局とも連絡準備中の處此程當日を中心とする放送プロ計畫の決定を見た、即ち當日は擧げて特に日本、北支からの祝賀放送を加へ日滿支渾然一體の建國豪華番組を編成することゝなつた、先づ當日は新京に於て擧行の慶祝大會實況を現場より全國中繼し午前十一時には建國殉難の英靈に對する默禱の時間を報時するかくて夜に入れば午後六時廿五分滿洲建國の父とも云ふべき本庄大將の御記念講演が東京日比谷公會堂より中繼せられ次いで七時四十分よりは張國務總理大臣が「建國記念日に當り日本朝野に告ぐ」の講演を全日滿に送る、續いて八時からは日滿交歡祝賀演藝に入り東京より武藏野音樂學校生徒の合唱、新京よりの新京ラヂオオーケストラによる滿洲歌謠組曲「幻影」東京に戻つて漫才、浪花節など盛澤山な演藝を以て當夜の祝賀放送を終了する第二放送に於ても第一放送と共通に國務總理の講演があり特に同夜十時から約二時間に亘り北京から新民會副會長張燕卿氏の祝賀講演の他北京一流の俳優を網羅した芝居が中繼せられる豫定である、尚海外放送に於ても英語講演を行つて海外に滿洲建國の意義を宣揚する又二月二十六日から三日四日に至る一週間の建國精神宣揚週間に當つては第一、第二放送に依つて週間中の行事告知、特別講演、特輯講座を實施する等廣く建國精神を宣揚することになつてゐる

新舊兩市長 廳員挨拶

新任駐伊公使となつた徐舊市長と新任于市長の全署員に對する挨拶は徐舊市長風邪の爲延期せられてゐたが、この程快癒したので廿四日午前十一時より協和會講堂に於て全署員並に全國建局員約一千名出席のもとに行はれた、定刻先づ擴出官房庶務科長の開會の辭につぎ一同日滿國歌を合唱し徐舊市長の離任挨拶あり溫情の人徐紹卿氏の惜別の一語一語に全員思はずしんみりとし、終つて新任青年市長于靜遠氏の力籠つた就任挨拶あり、全員を代表して熏住工務處長が新舊兩市長に對して叮重な挨拶を述べ同四十分終了した【寫眞は新舊市長の挨拶】

淡路丸缺航

九州航路淡路丸は鹿兒島長崎間航行中機關に故障を生じ長崎で入渠修理を加へることゝなつたため廿六日午後五時出帆の一航海だけ缺航する由

土方東大教授 辭表提出
教授會で二教授處分案否決

【東京國通】先に第二次人民戰線派檢擧に於て檢擧された大內東大經濟學部教授並に有澤、脇村兩助教授の處分問題は廿三日の教授會の結果土方博士の主張する即時休職論否決され土方部長は同教授會に即時辭表を提出した

全滿衞生主任會議

民生部主催全滿各省衞生主任會議は國務院に於て二十四、五の兩日に亘り開催せられることとなり、第一日は午前十時より開始せられた、先づ開會の辭につぎ、民生部大臣挨拶、保健司長訓示、本部指示事項協議並質疑事項等あり、第二日は阿片公營實施に關する報告事項、希望事項聽取であるが、本年度會議の重點は非常時局對處方針、阿片公營に關する事項等で注目されてゐる【寫眞は全滿各省衞生主任會議】

八十六名の戰士 堂々と巣立つ
新京商業第十四回卒業式

新京商業學校では八十六名の戰士を社會に送る第十四回卒業式を廿四日午前十時より同校講堂にて全權大使代理として成田教務課長の臨席を得て行つた、柴崎總領事代理、山口滿鐵新京支社長、石崎新京商工會議所會頭等多數來賓父兄の列席を得て定刻開式、一同敬禮後國歌奉唱、勅語捧讀奉答歌合唱があつて卒業證書授與、次いで榮譽の全權大使賞以下賞狀賞品授與後志崎校長訓辭、全權大使告辭、來賓祝辭があり在學生總代芝義雄君送辭を述べれば卒業生總代長尾德雄君答辭を讀み「仰げば尊し」「螢の光」合唱にて閉式、午後十二時三十分より卒業生在學生の離別會に移り午後一時卒業生が懷しの學校を離れる時在學生一同校門前に整列、拍手を以て送り去る者送る者涙の中に美はしい狀景を見せた、榮譽の受賞者は次の如くである【寫眞は卒業式場と優等賞受賞生徒、向つて右より前列大塚、東島、長尾、富田、後列中西銅野、藤澤、大山の八君】

全權大使賞 東島茂

優等賞 東島茂、長尾德雄、大塚幹夫、中西弘、銅野義雄、藤澤謙三、大山武雄、富田良作

學校功績賞 東島茂、長尾德雄

五ケ年皆勤賞 林史郎、松田千代彦、山口德光、崔嶋徳、有川耕資、佐竹邦夫

五ケ年精勤賞 中西弘、大山武雄、川田彦一

全卒業生八十六名の氏名は次の如し

▲支那語科 石神灑造、伊藤陸郎、岩淵正登、植村淳朗、大塚幹夫、大友福次郎、大山武雄、岡崎茂、岡田謙太郎、奥田一郎、片桐一郎、神島四郎、川田彦一、久保正也、隈清人、後藤潔、木幡泰治、小松繁夫、崔德均、酒井弘之、佐崎太郎、佐竹邦夫、佐竹正雄、島野忠夫、千布高大、東島茂、銅野義男、富田良作、内藤吉弘、長尾德雄、永島豐、中西弘、中村正男、成瀬章、西村俊行、芳賀公夫、長谷川安弘、原田啓助、星直人、馬渡敏行、溝口幸男、山口德光、山口良次、山崎操、吉岡裕、吉田敏男、渡邊哲郎、李在善、清水喜一、右馬以行

▲露語科 有川耕資、岸田邦彥、神保源悦、崔嶋鶴、坂口嚴、佐藤正、佐藤正二、渚貫、中谷多一、中村安定、布村政雄、半澤勇雄、藤澤謙三、廻直人、宮本一男、諸隈健介、山下豐、李龍巖

▲英語科 相川弘義、秋山碩夫、青木新平、磯村文夫、飯淵涵男、小野寺涵男、金井弘、毛塚文雄、近藤英一、佐武準二、田邊農夫也、出村勝也、西坂福雄、林史郎、樋笠吉明、宮木喬、松田千代彦、分須勇治

上級學校へは二十六名

社會に送出された卒業生八十六名の進む途は上級學校入學志望者が廿六名で中三名は既に哈爾濱學院入學決定、自家營業從事が十名で、就職希望者は五十名で本年は戰捷の春を謳歌して既に昨年末より就職先が決定した、其の主なものは滿鐵の八名を筆頭に興銀六名、交通部四名、中銀、電業、日滿商事、滿洲住友鋼管、東拓が各三名、採金、鑛業開發、滿拓、日本電氣、ツーリストビューロー各二名である

馬强盜二件

昨夜突發した强盜事件二件▲廿三日午後七時頃南關警察署管內豊家屯農業郭崗發(二八)が馬一頭、驢馬二頭を挽き新京より歸途淨月潭東方約半里の地點に差かゝるや突如飛び出した年齡二十二、三歳位の支那人男が拳銃を擬し威嚇の上馬、驢馬三頭を强奪西方に逃走した、届出により南關警察署に於て犯人搜査中▲頭道溝聚成棧九號止宿客馬車夫孫鴻安(四五)が廿三日午後八時頃西三馬路より年齡十歳前後の支那人男を乘せ南新京へ向ふ途中蓬和路天寳交叉點に於て折柄周圍も暗くなり薄氣味惡くなつた孫は乘客に對して前進を拒んだところ件の男は矢庭に隱し持つた鐵棒で馬車夫の頭部に一擊を加へ人事不省に至らしめた、氣がついて見ると既に馬も馬車(長六二三號)も見當らずあまつさへ懷中の有金も奪はれ胃くなつて屆出た、所轄大經路署では直ちに非常線を張り犯人搜査中である

匪首北海を捕ふ

滿洲國軍宮部隊主力は廿二日午後一時富錦縣牛嶺林子において共匪約五十と遭遇交戰、有力匪首北海を捕虜とした

鮮銀濟南支店設置

【東京國通】朝鮮銀行では靑島支店と共に今回更に濟南にも支店を設置することになつた

澁谷司長歸京

澁谷警務司長は山澄侍從武官の營口海上警察隊視察のため營口に出張中のところ廿三日「あじあ」で歸京

坂本敏馬氏來京

北支方面視察中の報知新聞取締役坂本敏馬氏は九日午後六時二十分のあじあで來京ヤマトホテルに投宿兩三日滯在の豫定

亡妻女忌明に 救貧費寄附

市內入船町三丁目三番地小齊德三氏は先に夫人定さんを亡ひ、來る三月一日が忌明に當るので香奠がへしを行ふ筈のところこれを廢し社會事業の貧民救濟費に寄附したしと二十四日金五十圓を本社に寄託した、尚本人の希望により民生部內普濟會へ寄附の手續を執つた

秋田縣人會

二十六日午後正六時よりダイヤ街わかもと溫泉閣にて在京秋田縣人の定期總會並に懇親座談會を開催する、多數誘合せ出席を希望、會費五圓當日持參のこと

濱名主計少將

【東京國通】退役陸軍主計少將濱名寛裕氏は腎臟病のため慶應病院で療養中であつたが廿三日午前一時卅七分逝去した享年七十五

記事取消

滿洲國々務院で毎週開かれてゐる連絡會議は廿四日午後一時から開催ラヂオ放送內容改善(廿四日朝刊記事新聞掲載禁止事項放送云々は誤記につき取消)其他につき協議する豫定のところ都合により延期した

あす(廿五日)

▲新京醫學會例會、午後三時市立醫院講堂▲長春會、午後六時、千鳥

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠(東京)一、獅子の寶 二、送別歌▲七・四〇農家の時間(東京)「最近の歐米の果樹園藝」農學博士三木泰治▲八・〇〇舞踊劇(東京)橋演舞場より中繼「日本人」▲八・五〇浪花節(京都)「雷の井千別れ」知喜代司脚色京山小圓

映画と演藝

「赤ちゃん」封切　けふからの帝キネ

帝都キネマ廿四日よりの番組は左の如く佛グレエ、東寶記錄映畫二本立である

▽佛グレエ「赤ちやん」エディター、助監督などをしてゐたレオニード・モギーの第一回監督作品でジャン・ギツトン書卸しのストオリイに基いてダニエル・マヤ監督モギー及びアンドレ・セルフが脚本を書いた、樂天家と獨身者の女學校の先生が赤ん坊を拾つたが、餘り可愛いゝのに手離すにしのびなくなり、バスケツトの中に忍ばして田舍の女學校へ轉任する、獨身者の先生に赤ん坊があるといふので生意氣盛りの女學生が授業最中にすつぱ抜いたので先生は辭めなければならなくなる、然し先生の本當の氣持が判つた時、女學生達は皆なで坊やの世話をすることになり、樂しい幸福な日が坊やと先生に訪れた、主演者はフイリップ坊、ルシアン・バルウ、マドレーヌ・ロバンソン等

▽東寶「上海」上海現地を同時錄音キヤメラに收めた記錄映畫で三木茂が藤井愼一と協力して撮影したもの、松井翠聲の解説を得て東寶が「怒濤を蹴つて」に次いでおくる時局映畫、陸海兩省の後援を得てゐる

五座長競演　特選浪曲大會　廿六、七日公會堂

特選浪曲「五座長競演會」は既報の如く廿六、七兩日に亘り記念公會堂にて蓋をあけるが、物まねの名人浮世亭雲心坊を特別參加せしめ東家伯圓、東家八鶴、大谷巴右衛門、天中軒小入道、東家燕左衛門を主體とする多彩なこの顔ぶれは、夫々得意の讀みものを以て展げられる大競演によつて稀れに見る盛觀を呈することであらう、初日演しものは左の通り【寫眞は一座の舞臺挨拶】

山鹿護送（小入道）天保水滸傳（八鶴）水府公（伯圓）渡邊保少年（巴右衛門）森の石松（燕左衛門）大家物まね（雲心坊）

監督は先に臺灣紹介の記錄映畫を監督した事のある安藤太郎氏であるが大同商事によつて今月末移入封切られることゝなつた

台灣映畫初見參

邦畫製作界の分野は最近は内地のみに止らず朝鮮、臺灣等でも盛んにひろまり、半島、臺灣人のスターが出演する映畫も擡頭して來たが、此程内地で初めて臺灣映畫が封切られる事となつた、これは臺北第一映畫製作所の第一回作品で「望春風」といひ、臺灣の人口に膾炙されてゐる悲戀を描いたもので、陳氏、賓珠、彭楷棟、蔡鬼岸、李天來ら生粋の臺灣人のみが出演、

下加茂に變り種　踊りの師匠入社

俳優陣擴充に大童の松竹京都では最近東都劇團より中村時三郎を迎へ、變り種では大阪新町の藝妓床菊を木谷富美子として入社させる等着々之を實行に移してゐるが、今回更に踊りの師匠といふ變り種が入社した、即ち東京花柳門下の俊英花柳助五郎（二二）で目下宣傳スチール等撮つてテストを行つてゐるが、成績は却々によろしく得意の藝をふんだんに見せる第一同出演映畫を製作すると

戰ふ民族

大自然に挑む人類の聖戰　ロッキイにこだまする　世紀の凱歌

三月十日堂々君臨　御期待下サイ

帝都キネマ

サボテン

すみれのおりうはお龍ぢやないお柳だよ、同じダイヤ街にお龍といふ妓がゐる、間違へられるおそれがあるからねと御贔屓筋から抗議が來た、千代鶴の上の二字を取り拂つてお龍と名を替へたんだらうと思つたのぢやありません、お柳といふ名は弱々しい、…風がもて來る斧の音、伐木とうとうとう、木を伐る音やこたへけん、お柳は身うちの苦しみを、じつとこらへて立寄れど、得も岩代の むすび松…卅三間堂でお馴染のお柳それよりや幕末の俠傑阪本龍馬におけるお龍、入浴中暗殺隊の押寄せたのを知つて、素ッ裸で二階に驅け上り坂本に危急を告げたといふ逸話の殘るお龍の方が激しい氣魄で潑剌としてゐるこの方を使つてやれとお園姐ちやんの藝名おりうにむづかしい字をあてはめたまでのこと、惡く思ひなさんなよ

雜音

長春座「銀色の道」「緋牡丹傳奇」二本立の初日スタートは平調な入り、メートル數が短いので、ニユース、漫畫、短篇文化映畫を並べて盛り澤山なプロ▼「銀色の道」がトリであるが、時間の都合で「緋牡丹傳奇」を見る、原作は大佛次郎「日の出」連載とあるから興味本位の低調なものであらう、脚色は井上金太郎、演出には井上金太郎、近藤勝彦とも一人の名が並んでゐた▼前篇だけだからどう纏りがつくのか判らぬが、時の南町奉行の謎の失踪を發端とし一時間ばかりのフヰルムに奇怪な事件が次々と連續して現はれる▼この種のものにお定りの如く主人公高田浩吉の同心阿多は最初からへマばかりやらかしてゐて到底事件の探索など出來さうに思へなくて發急である、惡人の方が常に利巧で、善人側に警戒がなさすぎるのも御都合主義な組立て、事件の背後に時の爲政者のからくりがあるらしいのだが、前篇では判然と説明されてゐないので劇的興味は複雜さを缺き勢ひ單調を免れないし、突發事件の連發は寧ろ荒唐無稽なまでに愚かしい▼演出は最初いやに持つて廻り、怪奇味を出さうとしてゐるらしいが以下事件を追ふことにのみ忙しく、連載ものの映畫化の通弊を堂々と踏襲して見せる▼時代劇映畫の無氣力さ、松竹だけのことでないがこの分では一昔前に逆行だ、進歩しないたらいつそ大逆行して大衆から見捨てられて仕舞へ、そうしたら時代劇現代劇など云ふ非進歩的な限界がなくなつて、日本映畫はもつと面白くなるだらう

二十五日　金曜　戊子　友引　開　鬼宿　舊正月廿六日

東京・本郷・神誠館

●一白の人　十分と見込みて爲せし事も外れ勝ちなる日　乙と辛と壬が吉

●二黑の人　心緒亂麻の如く氣落付かず取捨に迷ふべし　丙と庚と壬が吉

●三碧の人　殺伐の氣を出す時は成るべき事も破るべし　辰と丙と辛が吉

●四綠の人　迷ひの雲に閉されて進退の自由を得ざる日　辰と庚と癸が吉

●五黃の人　自儘の氣を生ずる時は物事失敗に歸すべし　甲と午と壬が吉

●六白の人　聞き違ひより意外の口舌を惹起すことあり　丙と未と辛が吉

●七赤の人　順調に見えても外より破れを生じ易し注意　乙と未と丑が吉

●八白の人　高位に居れども兎角足許に不安を帶ぶる日　甲と庚と壬が吉

●九紫の人　次第々々に幸福になり行く吉日急ぐなかれ　乙と戌と癸が吉

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用 三三二五 營業局專用 三三二〇

發行人 十河榮志
編輯人 松本勇
印刷人 永越內之介

總動員法案上程
衆院本會議、果然異狀な緊張

【東京國通】今期議會の最重要案たる國家總動員法案上程の廿四日の衆議院本會議は異狀な緊張裡に午後一時十八分開會、傍聽席は超滿員、議場また空席なし、劈頭小山議長本日をもつて會議は三分の二を經過したから慣例により臨時本會議を開くことにする、なほ近衞首相は病氣のため出席致しかねるとのことである

と議場に告げいよく一、國家總動員法案(政府提出)を上程、首相代理として廣田外相より簡單なる提案理由の說明を行ふ、かくて質問に入り第一陣を承つて齋藤隆夫君(民政)登壇

今回長期戰に入れるわが國は何を差置いても國防が必要であり、これがために國家總動員法を設定する事は誠に必要である、しかし今回はひとり立法行爲、行政行爲のみが必要でない、必らず一定の軌道に向つて進まねばならぬ、斷して憲法精神に反するやうなことがあつてはならぬ

と前提し、先づ本案と憲法第卅一條との關係について論を進め、ついで

總動員の目的を達成するためには單一法を制定する必要があらうか、しかしこれがために立法事項を勅令に委任するといふ理由にはならない、又本法施行に關する重要事項に關しては總動員審議會を置くことになつてゐるが、審議會を置く位なら何故議會を開き、又は樞密院の御諮詢を仰げぬ譯がないではないか、しかも本案の罰則は苛酷を極めてゐる、かくの如くせざれば國家總動員の目的を達成することが出來ないのであるか、政府の明答を望む

と結んで降壇

廣田外相 熱心な御質問であつたがこれには法制局長官より答へしめる

と述べて二時十三分休憩に入る

【東京國通】衆議院本會議は齋藤君の質問に對しあくまで國務大臣の答辯の要求あつたので、鹽野法相が答辯に當ることになり午後五時二分再開

鹽野法相登壇

政府は本法案提出につき種々研究した結果本法案は決して憲法に悖るものでないと確信してをり、國民總動員を實現するには國民の精神的協力を必要とするは論を俟たないが、各個人の複雜な社會經濟生活を規定してゆくには立法手段によるのほかはないのである

再質問のため齋藤君再登壇

非常大權の發動は法律をもつて規定すべからざるものなりと信ずるが、本法との關係を聞きたいのである

法相 憲法第卅一條の非常大權は最後的場合であつて憲法は非常の場合に法律によることも肯定してゐるので決して本法は第卅一條と背馳するものではない

と答へ、代つて牧野良三君(政友)

本法案は一言をもつて言へば國家非常時に際し國防上必要なることは一切これを擧げて政府に一任せられたしと言ふのであつてその全權委員は議會に要求するものである

と質し、更に

本案の精神は總動員大權法である

と論じ、最後に

われくは非常重大時に際し國家總動員の實現を容易にして且つ完全ならんことを望むものであるが、それには國民の愛國心を充分に發揮せしめることが必要である

と結んで降壇

法相 本法案はその實體を委任命令に讓るのは非常時に對處する必要から已むを得ないものである、又非常大權は本法に拘らず發動し得るのであるから決して大權を制限し或は條件付けるものでない

陸相 總動員の目的は作戰の運行のみならず國民生活を圓滑ならしめることをも併せて目的とするものであつて、決して國民の權利義務を侵さんとするものではない、本法實施の上は國民の協力を仰がんとするもので假令本法が成立してもそれを直ちに全部を適用する積りはない、今後國際情勢が如何に重大化するか知れないから今から準備して置くことが絶對必要なのである

內相 國家總動員法の制定は各種の事情から今日に於て絶對必要である

牧野君最後に政府の研究を望み降壇、かくて次回の質疑を廿五日に持ち越し六時四十五分散會した

提案理由

【東京國通】廿四日の衆議院本會議で廣田外相は國家總動員法案の提案理由につき左の如く說明した

近代戰の特質は所謂國力戰にあり、戰爭の目的達成の要鍵は一に陸海軍の奮鬪と國家總動員體勢の完備とに存する、しかして國家總動員の趣旨は國防のため物心兩方面にわたり國家の全能力を發揮するには即ち本法の適切なる運用により軍需品を充足して陸海軍に不斷の戰鬪力を供給すると同時に民需品を補給して國民經濟の運用を確保せんとするものであつて、國民の愛國心を基礎とし擧國一致の協力によつて始めてその效果を全うすることを得るのである、政府は時局に鑑みて國家總動員の實施に法的根據を與ふるの必要を認めこゝに本案を提出した次第である

上海において乾杯する新舊最高指揮官【向つて左より松井大將、畑大將、柳川中將】

閑院總長宮殿下 陸軍病院御成り

【東京國通】閑院參謀總長宮殿下には廿四日午後二時白衣の勇士を御慰問の爲め世田ケ谷第二陸軍病院にお成り遊ばされ、神林病院長の御出迎を受けさせられ控室で院長より病院內の情況を聽召され、再び院長の御先導で白衣の勇士を各室に亘り御慰問の上午後四時御機嫌麗はしく御歸還遊ばされた

農林關係四法案

【東京國通】廿四日の閣議において次の農林省關係の四つの法案を本議會に提出することになり上奏御裁可を仰いだ上廿六日の衆議院に提出することゝなつた

一、產業組合自治監査法案
一、產業組合中央金庫法中改正法律案
一、產業組合中央金庫特別融通及び損失補償法中改正法律案
一、漁業法中改正法律案

國策研究會懇談

【東京國通】國策研究會では廿四日正午から丸ノ內中央亭に會員懇談會を開き下村常任理事以下會員多數出席結城日銀總裁を招き事變下におけるわが國の財政、經濟の現況に關する講演を聽取、これを中心に種々懇談を重ね二時過ぎ散會した

英獨國交調整
近く交涉開始されん

【ロンドン廿三日發國通】英國政府は愈よ來週英伊交涉を再開することゝなつたが、ドイツ政府に對してもまた近く交涉を開始し久しく行惱んでゐた英獨兩國の國交調整に乘り出す意向といはれる、ドイツ新外相リッベントロップ氏は近くロンドンに赴き前大使としてジョージ六世に御別れの挨拶を言上することになつてゐるが、英國政府はなるべく早くリッベントロップ外相の來訪を希望し、出來れば來週中にロンドン訪問が實現するやう駐獨大使ヘンダーソン氏に訓令を發した模樣である

何れにせよイーデン外相の失脚に伴ひ英獨接近の機運が急速に開けて來たことは疑ふ餘地がなく英國政府は對伊交涉が一先づ成功の見透しがつくと共に直ちに對獨交涉に乘り出し出來れば英佛獨伊の四國協定の締結にまで漕ぎつけたい意向と傳へられる

ソ聯の國境不法事件
東部方面に集中
昨年百七十件中過半數占む

支那事變勃發を契機として滿ソ、滿蒙兩國境におけるソ聯側の挑戰的不法行爲はやゝ愼重な態度に轉じ、從來の對外反擊工作を中止して對內强化策を執る一方對外反擊工作の重點を蒙疆側面地區の外蒙國境に集中し、赤化南進勢力の據點確保に出でつゝあるが、昭和十二年度におけるソ聯側の滿ソ、滿蒙兩國境に於る不法越境、領空侵犯、不法拉致、射擊事件は昨年六月末全世界の視聽を集めた乾岔子島事件をはじめとして百七十件の多きに達してゐる、即ちこれを東、西、北、滿蒙の四國境別に見るに東部國境における不法越境卅四件、不法領空侵犯飛行十六件、不法拉致廿六件、不法射擊廿八件その他八件の百十二件、北部國境方面においては不法越境二件、不法拉致十件、不法射擊十件その他五件の廿七件、西部國境方面では不法越境二件、不法拉致二件、不法射擊の五件の九件で、滿蒙國境方面においては不法越境十四件、不法領空侵犯飛行一件、不法拉致四件、不法射擊三件の廿二件である

東部國境方面を中心とする不法行爲がその過半數たる六十六パーセントを示してゐるのは極東戰備の重點を北部よりウラヂオ、沿海州方面に於る一帶に置く結果でありなほ本年一月以來の國境飛行機による不法越境の殆どが東部國境に於て行はれてゐるのもその證左とみられる、方面におけるソ聯側の不法行爲は極めて惡質險惡化し僞裝軍用飛行機による領空侵犯及び共產匪團を使嗾して滿洲國內の日滿軍の狀況を偵察し又はウラヂオ方面にあつた支那人を滿洲國內に潛入せしめ赤化工作による滿洲國攪亂策を執る一方國境地區の無住地帶の設定を急ぎ國境防備を固めつゝあることは注目に値する

赤軍の國防方針
ウ元帥の演說內容

【モスクワ廿三日發國通】ソヴイエト國防人民委員ウオロシロフ元帥は廿二日夜赤軍の國防方針ならびに基本戰略につき長廣舌を振つた、演說要旨次の通り

一、赤軍は一切の軍隊を機械化し何れの資本主義國の軍隊にも劣らぬ自信を有する、赤軍は步兵部隊を依然として戰鬪の基本部隊とする方針を持續する

一、タンク、航空機など新兵器の出現あるも赤軍は砲兵隊を軍の主要な部門とする

一、資本主義國軍隊は騎兵部隊の役割を過少評價してゐるが、赤軍における騎兵部隊は近代戰の必要に應ずべく根本的裝備改善を行ひ、これが凡ゆる戰線における活動を期待するに至つた

一、タンク部隊の活動は支那、スペインにおける例よりみて將來戰に重要役割を演ずるものと認める

一、毒瓦斯、細菌等の化學武器も敵が使へばこれに酬ひる充分な用意がある

一、航空隊はスペインのフランコ軍、支那の日本軍の例からみて補助的性質から獨立的役割を演ずるに至つたことを認め、今後益々これが充實に努力する

一、海軍を可及的に短期間に建設し一切の重工業と國防工業を軍事用に動員する

一、人材が總てを決するとのスターリンの言に從ひ一層赤軍幹部の養成訓練を行ふ

嘉祥、日照占領、沂州重壓
山東々南地區の戰果目覺し

【北京廿四日發同盟】京漢線道清沿線を悉く平定し山東省東南部の包圍態勢を完成したわが軍は、兩三日來津浦線北段の山東南部掃蕩戰においても顯著な戰果を收めてゐる、すなはち濟寧、汶上、鄒縣の三角形沼澤地帶に蟠動の敵に徹底的反擊を加へ逆襲の企圖を全く破碎したわが沼田、長野兩部隊は繁田快速隊、內田荒鷲部隊との空陸共同立體作戰により猛烈なる十字砲火爆擊を加へ、廿三日午後二時さしも頑强に敵が抵抗の嘉祥の堅陣を占領した、敵は雪崩を打つて金鄉、單縣方面に遁入、この陣地に據つて最後の抵抗を試みんとしつゝあるが、破竹の勢でこれを追擊中のわが勢には當るべくもなく敵は逐次行動圈を壓縮せしめられつゝある、一方この快速を利用し膠濟線一帶を平定南進中の山東作戰部隊は廿二日東南部山東の要害莒縣を占領、岡本部隊また蔣翰を出發して一路南下要衝沂水を制壓し片野部隊と東西呼應しつゝ沂州攻略の態勢を整へるに至つた、かくて山東南部南下部隊は作戰旬日ならずして早くも海州より徐州に至る前面の敵に一大威脅を加へるに至り、津浦線北段南下部隊と轡を並べつゝ勇躍進擊を續行中である

【靑島廿四日發國通至急報】〇〇〇軍は廿一日午後八時日照を占領した、城內の敵は百十二師の六百六十八軍を基幹とする約一千五百名である

吉安飛行場爆擊
粵漢線各驛も粉碎

【上海廿四日發國通】艦隊報道部廿四日午前十一時發表=海軍航空隊は昨廿三日江西省吉安飛行場、粵漢鐵路の河頭三卒店、沙口乾の各驛、新寧鐵路の[illegible]福寺等の貨車、機關車等を爆擊せり

山西方面潰走の敵軍
殲滅の運命迫る

【彰德廿四日發國通】京漢線の敵は我猛攻の前に連戰連敗しかも黃河河岸地區一帶に於て完全に退路を斷たれたゝめ已むなく西方山西方面の山地に雪崩れこみこゝにわが潰滅戰は山西方面に移つた、山西軍における中央軍總司令衞立煌は廿二日全軍(中央軍九個師、山西軍三個師、共產軍一個師)に對し中央軍は一部をもつて現陣地(汾陽方面)を固守し主力は反擊の攻勢に出づべくその中十七軍の二個師は東許村、宋家山、靜昇鎭、和家山何れも靈石東方地區)の線より進出し汾河右岸地區において日本軍を邀擊すべしとの命令を下したが、廿二日來の戰鬪の結果敵はわが猛擊の前に脆くも破れ廿三日夕刻わが鈴木部隊は上馬養まで突き拔け、長澤部隊は吳城鎭を陷れ、二十四日午前七時には〇〇部隊によつて敵の現陣地死守は手もなく崩された、さらに小規にも靈石方面の陣地から攻勢に出でんとした主力はわが〇〇部隊の攻擊に一たまりもなく敗れ攻勢の企圖を挫折、わが軍を包圍するどころかあべこべに殲滅の悲運迫るに至つた

ゲリラ戰術も
既に効果なし
敵第一線悉く戰意喪失

【上海廿四日發國通】最近中支に於る支那軍はわが軍警備區域に對して小規にも執拗に反擊を試みその都度わが軍のため擊退されてゐるが、みぎは蔣介石が支那軍第一線部隊に對し大規模なゲリラ戰術でわが軍を奇襲すべく督勵してゐるものとみられる、しかし蔣介石の期待に反しすでに支那軍第一線部隊はいづれも戰意全く喪失してをり、わが軍のため多大の損害をうけて潰走してゐる、最近の戰鬪狀況左の如し

一、去る十四、五日頃から蚌埠西南請隊から上窰方面にかけて四、五千の敵が反擊して來たので兩角部隊は直ちにこれを包圍擊退した

一、同日蚌埠南方廬州方面よりの敵約一萬はわが軍の後方を襲ふべく抵抗し來つたので山田、兩角兩部隊の一部はこれに應戰潰走せしめた

一、十六、七日頃には蕪湖南方に六、七千の敵が奇襲を試み來つたので蕪湖警備隊ならびに長谷川部隊はこれを邀擊、敵は團長以下六、七百の死體及び多數の兵器を遺棄して潰走した

一、十七、八日頃臨縣西方定遠方面より池河驛附近に約五千の敵が反擊し來つたので所在のわが部隊は應戰して擊退した

一、十七日津浦線張八嶺附近のわが鐵道守備隊に對して約三千の敵が襲つて來たが直ちにこれまた擊退された

一、十九日滁縣北方沙河集に迫擊砲を有する約七百の敵が現はれたので倉林部隊の一部がこれを反擊潰走せしめた

一、廿三日は臨淮關の東方溪河集に約八百の敵、同日明光にも約七百の敵が反擊し來つたが添田部隊に何れも一たまりもなく擊退された

逆襲の敵猛反擊

【鳳陽廿四日發國通】廿三日未明明光に敵七百が逆襲し來つたが、わが猛烈なる反擊に脆くも死體七十を遺棄して明光北方の蕉城湖を渡つて潰走また同日朝溪河集(明光—臨淮關の中間)に約六百の敵が襲擊し來つたが、わが銃砲火の一齊反擊に遭ひ死體七十を遺棄して潰走した

壯烈な戰死
鎌田大尉以下四十六名

【靑島廿四日發國通】莒縣の戰鬪は廿二日より廿三日に亘り數千の中央軍を相手に激戰を交へ、勇猛果敢なるわが片野部隊は寡兵よく衆を擊破し敵の死守する莒縣城を占領したが、この戰鬪に於て廿三日竹內少佐麾下鎌田淸四郎大尉(鳥取縣出身)以下下士官兵四十六名戰死し、寺田譽次大尉、大畑建少尉以下准士官一下士官兵九十二名の負傷者を出した

新任英大使上海着

【上海廿四日發國通】新任駐支英國大使カー氏は廿四日午前十一時半砲艦ファルマー號で上海に到着、直ちに英國大使館に入つた、尙ハウ代理大使は三月一日出發日本經由歸國し、ホール・パッチ財務官も間もなくその後を追つて日本に向ひ、新大使の抱く方針を日本外務當局に傳へることゝなつてゐる

松岡總裁來京談

新情勢に即した滿鐵の大陸政策に關する諸問題を協議する滿鐵重役會議は廿五日午後一時から奉天にて開催されるが過般來北滿方面視察の途にあつた松岡滿鐵總裁は同會議に列席するため日程を變更して二十四日午後四時二十分着列車で來京理事公館に一泊二十五日午前十時發はとで離京するが理事公館に入つた總裁は語る

奉天で開く重役會議は僕が日程を變更し途中から引かへし出席する位だから重要會議であることは諸君の想像通りであるが今內容は言明出來ない、今度は大黑河まで行つて來たが

汽車

で同地へ行つたのは初めてだ飛行機より汽車旅行は地方の情況がよく分つてよい、二年半目に見た大黑河は日本人は大した增加を見せてゐないが途中沿線の發展には驚いた、今考へると齊黑線はあの當時超スピードでやつてよかつたと思ふ、農村の開發により鐵道收入は既に次年度分まで擧げてゐるといふ好成績を示してゐる北滿の開拓はこれからだ、滿鐵はこの方面に全力を注ぎたいと思つてゐる、綏芬河東寧方面東滿國境地帶は未だ見たことがないので是非近く出かけたい、北支開發綜合會社の總裁に大谷尊由氏が就任するといふことは聞いてゐない、中央ではまだそんなところまで

考へ

及んでゐないといふのが本當だらう、僕が入閣してそのあとへ坐るといふことも例によつてどこからか出たデマだらうよ

と强く打消してゐた

人事往來

▲大山事一氏(三井物產)廿四日來京ヤマトホテル
▲永田久次郞氏(滿鐵社員)同
▲庵谷忱氏(會社員)同
▲奧平廣直氏(電業社員)同
國都ホテル
▲久松治氏(日滿商業)同
▲生野稔氏(旭硝子)同

標語

日本內地では勤勞階級融資のためサラリーマンのみたらず▼廣く一般勤勞者に對して對人信用による消費資金貸付の途が開かれた▼之により今まで庶民大衆の金融の殆んど全部が質屋、高利貸であつたゝめ▼嘗めた悲慘な債苦から解放される譯である▼翻つて滿洲は如何かといふに一例を新京にとつて見ると▼市內に一つの公設質舖すらなく庶民金融は月七分といふ途方もない高利を搾られる質店を利用するか▼血の出るやうな高利貸によるほか方途なきため涙なくして見られない社會悲劇の連續である▼建國漸く六年を迎へたばかりの滿洲に日本內地同樣の施設を望むことは無理であるが▼都市に生活する中級以下の庶民のため公設質舖の如きものゝ設置は決して時期尚早といふことはなからう

社説
軍擴と米國の輿論

米國においては海軍擴張計畫を續つて贊否交々の議論が鬪はされてゐる。贊成論の代表的な論調として、たとへば一月二十九日のボストン・イヴニング・トランスクリプト紙の社説をあげることが出來やう。そこでは「米國は現在でも戰爭を憎み、それを防止する爲め充分犧牲を拂ふ用意がある、又米國は外國領土に對し何等の野心を有せず、世界の何れの國家に對してもよき隣人でありたいと望んでゐるが、現在の如き不安な世界情勢にあつては米國も亦國家の安全保障を確保するため軍備を擴張する必要がある」と述べてゐる。その他、軍備擴張の必要を論ずるものは現在の當局者側に多々あり、下院海軍委員會における質疑應答の如き詳細にこれを説明してゐるのであるから、次には反對論の方を一瞥して見やう。

先づ民主黨側に相當反對がある。バートン・ホイーラー議員は「余は海軍擴張には反對だ、蓋し擴張された海軍は攻撃的になり易く、同時に米國と英佛兩國との同盟の可能性を濃化するからだ」と言ひエルバード・トーマス議員は「米國は遂に再軍備競爭に參加したがこれは國家と世界を破產に追ひやるものだ」と言つてゐる。またジャネット・ランキン女史は「全く常軌を逸した米國の海軍大建造計畫は國際的對立關係を益々惡化させ世界を驅り立てゝ戰爭へ導くであらう」と言ひ、ニュー・レパブリック主筆ブルース・ブライヴエン氏は「海軍擴張はルーズヴエルト大統領がファッショ諸國との間に恫喝の遊戲を行つてゐると言ふ外なくこれは實に危險極まりなきものである、米國は今や防禦にあらずして世界各地を攻撃するに足る海軍力を保有せんとしてゐる、單に米國の防禦のみを目的とするならば我々は陸海軍に對し今度の軍擴とは異つた形式の裝備を施すべきであつたらう、吾々は海岸防備にもつと費用をかけ大主力艦及び巡洋艦の建造の費用は削減すべきである、米國は英佛海軍との協力なき限りアジアより手を引くべきである」と言つてゐるのである。この海軍擴張案が國内において相當の反對に面せねばならなかつたことを知るべきであらう。

これら反對論が單に反對側の政黨であるといふ事情から叫ばれてゐるだけでなく、更にそれらを超越して一種の理想論とも言ふべきものも行はれてゐることを注意すべきであらう。恒久的平和の途を拓く方法は軍備擴張ではなく世界的協調精神、未開地域における機會均等、植民地の讓渡等であるとの論の如きこれである。米國の海軍擴張は實行されるであらうが、これらの反對論がすでに存したといふことは記憶していゝであらう。

國家總動員法案全文（上）

廿四日の衆議院本會議に提出さるゝ國家總動員法案全文左の如し

▲法案全文

第一條　本法において國家總動員とは戰時（戰爭に準ずべき事變の時を含む、以下これに同じ）に際し國防目的達成のため國の全力を最も有效に發揮せしむるやう人的及び物的資源を統制運用するを謂ふ

第二條　本法において總動員物資とは左に掲ぐるものを謂ふ

一、兵器、艦艇、彈藥其の他の軍用物資
二、國家總動員上必要なる被服、食糧、飲料及び飼料
三、國家總動員上必要なる醫藥品、醫療機械器具其の他の衛生用物資及家畜衛生用物資
四、國家總動員上必要なる船舶、航空機、車輛、馬其の他の輸送用物資
五、國家總動員上必要なる通信用物資
六、國家總動員上必要なる土木建築用物資及照明用物資
七、國家總動員上必要なる燃料及電力
八、前各號に掲ぐるものゝ生產、修理、配給又は保存に要する原料、材料機械器具、裝置その他の物資
九、前各號に掲ぐるものを除くの外勅令を以て指定する國家總動員上必要なる物資

第三條　本法において總動員業務とは左に掲ぐるものを謂ふ

一、總動員物資の生產、修理、配給、輸出、輸入又は保管に關する業務
二、國家總動員上必要なる運輸又は通信に關する業務
三、國家總動員上必要なる金融に關する業務
四、國家總動員上必要なる衛生、家畜衛生又は救護に關する業務
五、國家總動員上必要なる教育訓練に關する業務
六、國家總動員上必要なる試驗研究に關する業務
七、國家總動員上必要なる情報又は啓發宣傳に關する業務
八、國家總動員上必要なる警備に關する業務
九、前各號に掲ぐるものを除くの外勅令を以て指定する國家總動員上必要なる業務

第四條　政府は戰時に際し國家總動員上必要あるときは勅令の定むる所により帝國臣民を徵用して總動員業務に從事せしむることを得、但し兵役法の適用を妨げず

第五條　政府は戰時に際し國家總動員上必要あるときは勅令の定むる所に依り帝國臣民及帝國法人其の他の團體をして國又は地方公共團體の行ふ總動員業務に付協力せしむることを得

第六條　政府は戰時に際し國家總動員上必要あるときは勅令の定むる所により從業者の使用、雇入若くは解雇又は賃銀その他の勞働條件につき必要なる命令をなすことを得

第七條　政府は戰時に際し國家總動員上必要あるときは勅令の定むる所に依り勞働爭議の豫防若は解決に關し必要なる命令をなし又は作業所の閉鎖、作業若は勞務の中止其の他の勞働爭議に關する行爲の制限若は禁止に關し必要なる命令を爲すことを得

第八條　政府は戰時に際し國家總動員上必要あるときは勅令の定むるところにより總動員物資の生產、修理、配給、讓渡その他の處分、使用、消費、所持、又は移動に關し必要なる命令を爲すことを得

第九條　政府は戰時に際し國家總動員上必要あるときは勅令の定むる所により輸出若くは輸入の制限若くは禁止を爲し、輸出若くは輸入を命じ、輸出税若くは輸入税を課し又は輸出税若くは輸入税を增課若くは減免することを得

第十條　政府は戰時に際し國家總動員上必要あるときは勅令の定むる所により總動員物資を使用又は收用することを得

第十一條　政府は戰時に際し國家總動員上必要あるときは勅令の定むる所により會社の設立、資本の增加、合併、目的變更、社債の募集若くは第二回以後の株金の拂込に付制限若くは禁止をなし、利益金の處分、償却その他計理に關し必要なる命令を爲し又は金融に關する業務を取扱ふ者に對し資金の運用に關し必要なる命令を爲すことを得

第十二條　政府は戰時に際し國家總動員上必要あるときは總動員業務たる事業に屬する事業を營む會社の當該事業に屬する設備の費用に充つる爲の社債の募集又は資本の增加に付商法第二百條又は第二百十條の規定に拘らず勅令を以て別段の定をなすことを得

第十三條　政府は戰時に際し國家總動員上必要あるときは勅令の定むる所により總動員業務たる事業に屬する工場、事業場其の他の施設及これに使用することを得る施設の全部若くは一部を管理し又はこれを使用若は收用することを得

政府は前項に掲ぐるものを使用又は收用する場合に於て勅令の定むる所に依り其の從業者を供用せしめ又は當該施設に於て現に實施する特許發明若くは登錄實用新案を實施することを得

政府は戰時に際し國家總動員上必要あるときは勅令の定むる所により總動員業務に必要なる土地又は家屋その他の工作物を使用又は收用することを得

第十四條　政府は戰時に際し國家總動員上必要あるときは勅令の定むる所により鑛業權、砂鑛權、水の使用に關する權利を使用又は收用することを得

第十五條　前二條の規定により收用したるもの不用に歸したる場合において收用したる時より十年内に拂下ぐるときは勅令の定むる所により舊所有者若くは舊權利者又はその承繼人は優先にこれを買受くることを得

第十六條　政府は戰時に際し國家總動員上必要あるときは勅令の定むる所により事業に屬する設備の新設、擴張若くは改良を制限若は禁止し又は總動員業務たる事業に屬する設備の新設、擴張若くは改良を命ずることを得

第十七條　政府は戰時に際し國家總動員上必要あるときは勅令の定むる所に依り總動員業務たる同種又は異種の事業の事業主間に於ける當該事業に關する統制協定の設定、變更若くは廢止に付認可を受けしめ、統制協定の設定、變更若くは取消を命じ又は統制協定の加盟者若くは其の統制協定に加盟せざる事業主に對し其の統制協定に依るべきことを命ずることを得

第十八條　政府は戰時に際し國家總動員上必要あるときは勅令の定むる所により總動員業務たる同種又は異種の事業の事業主に對し當該事業の統制を目的とする組合の設立を命ずることを得

前項の組合は法人とす

第一項の規定に依り設立を命ぜられたる者其の設立を爲さゞるときは政府は定款の作成其の他設立に關し必要なる處分をなすことを得

第一項の組合成立したるときは政府は勅令の定むる所に依り當該組合の組合員たる資格を有する者をしてその組合の組合員たらしむることを得

政府は第一項の組合に對しその組合員の營業に關する統制規定の設定若くは變更につき認可を受けしめ統制規程の設定若くは變更を命じ又はその組合員に對し組合の統制規定によるべきことを命ずることを得

第一項の組合に關し必要なる事項は勅令をもつて之を定む

第十九條　政府は戰時に際し國家總動員上必要あるときは勅令の定むる所により價格、運送賃、保管料、保險料、賃貸料及加工賃に關し必要なる命令を爲すことを得

第廿條　政府は戰時に際し國家總動員上必要あるときは勅令の定むる所に依り新聞紙その他の出版物の掲載に付制限又は禁止を爲すことを得

政府は前項の制限又は禁止に違反したる新聞紙その他の出版物にして國家總動員上支障あるものゝ發賣及び頒布を禁止しこれを差押ふることを得、この場合においては併せてその原板を差押ふることを得

第廿一條　政府は國家總動員上必要ある時は勅令の定むる所により帝國臣民及び帝國臣民を雇傭若くは使用する者をして帝國臣民の職業能力に關する事項を申告せしめ又は帝國臣民の職業能力に關し檢查することを得

第廿二條　政府は國家總動員上必要あるときは勅令の定むる所により學校、養成所、工場、事業場その他技能者の養成に適する施設の管理者又は養成せらるべき者の雇傭主に對し國家總動員上必要なる技能者の養成に關し必要なる命令をなすことを得

第廿三條　政府は國家總動員上必要あるときは勅令の定むる所により總動員物資の生產、販賣又は輸入を業とする者をして當該物資又はその原料若くは材料の一定數量を保有せしむることを得

英伊會談における兩國の提案内容
來週末ローマで開催さる

【ロンドン廿三日發國通】英伊會談は駐伊英大使パース卿の歸任を待つていよ／＼來週末ローマにおいて開催されることに略々決定したが、右會談において英伊兩國が持出すと豫想される問題は次の通りである

▲イタリーの提案
一、エチオピア開發資金として對伊クレヂット設定
一、地中海におけるイタリーの覇權容認
一、スエズ運河に對する英國の商業的、法律的勢力の讓歩

▲英國の提案
一、リビア派遣部隊の一部撤收
一、スペインにおけるイタリー義勇兵の撤收
一、南伊バリノ放送局からの反英宣傳の中止
一、オーストリアに對する英伊兩國の提携
一、シシリア島およびチュニス間のパレテレリア島の防備撤去

右各項目に對する英國政界の見解を想像するに
一、ローマ、ベルリン樞軸が依然存續する以上オーストリアに對する英伊の提携がどの程度まで具體化するか
一、イタリーが果してパレテレリア島の要塞撤去に同意するか
の二點に對し非常な疑惧の念を抱いてゐる

宋子文漢口歸來

【上海廿四日發國通】香港にあつて長期抵抗の資金調達に狂奔中であつた宋子文は廿三日突然飛行機で漢口に歸來した、宋子文の突然の歸來は孔祥熙の香港訪問と新任カー英國大使の香港寄港などに結びつけ各面の注目をひいてゐる

東洋防共陣の第一線に立たん
蒙疆政權決意を闡明

【張家口廿四日發國通】ドイツの滿洲國正式承認は、滿洲國と等しく防共を標榜し、接壤國としての善隣關係にある蒙疆政權に多大の衝動を與へてゐるが、蒙疆聯合委員會は廿三日あたかも第四回委員會開催の席上において左の如き意義深き聲明を決議し、世界防共聯盟陣に對する蒙疆政權の態度と決意を闡明した

▲聲明　世界の耳目を聳動せしめたる今回の支那事變に於て狂躁支那を踊らしめたる南京政府の裏面を檢討する時、特にソ聯の世界赤化政策と持てる國家の欺瞞政策とが窺ひせることを立證することが出來る、然れども人類は正義を愛し不正を憎む、今や世界は覺醒しこれら惡辣欺瞞の政策を糾彈するに至つた、世界大戰當時ドイツの背後をつかんとしてフランスによつて牛耳られた中歐同盟諸國は今や矛を逆さにしてソ聯の赤化政策に對抗すべくベルリン・ローマを樞軸とする防共協定を結成し排共の烽火をあげた、また最近オーストリーが内政の一大變革とゝもにドイツと結び防共陣にさらに一段の強みを加へた

かくて全歐洲に警鐘は亂打せられ、ソ聯およびこれと氣脈を通ずるものに審判を下すの日が來た、この時に當り東支那大陸においては支那事變を契機として相ついで防共陸隣の自治政權の樹立を見るに至り眞に歷史的回轉を思はしむるものがある、この回轉期において察南、晉北、蒙古聯盟三自治政權は蒙疆聯合委員會統制の下にいよ／＼結束を固くし日滿兩帝國の援助を得つゝ、東洋防共線上の第一線に立ち共產禍に對して華北同胞を擁護すると同時に西方回教徒と協力して同地帶に回教徒建設の春を魅らしめつゝ歐亞兩大陸を聯繫し世界人類の福祉增進と世界文化發展に寄與せんことを期し第四回蒙疆聯合委員會決議として聲明す

ソ聯海軍擴充を闡明

【モスクワ廿三日發國通】ソヴイエト海軍人民委員部は廿三日ソヴイエト赤軍創立廿三年記念日に際し、コムミュニケを發表、ソヴイエト政府は今後海軍擴充に邁進する旨闡明した、同コムミュニケで海軍人民委員部はソヴイエト造船所が世界最優秀の艦艇を建造するであらうと述べてゐる

最近のソ聯
中田書記官談

【清津國通】ハバロフスク總領事館書記官中田吉太郎氏（四〇）は廿三日朝七時サイベリヤ丸の代航船新高丸で歸朝の途清津に寄港したが、最近のソ聯の模樣を次の如く語つた

岡田嘉子は當然ハバロフスクに送られて來るべき筈なるも未だ來ぬところから推して既に奧地に送られてゐるのではあるまいかロシアの新聞は毎日日本が敗けたやうな事變ニュースや講話音樂等で毎日ソ支の親善振りをふんだんに振撒いてゐるが、反對に朝鮮人の影は最近街から完全に一掃されてゐる、二、三の女は見るがこれはロシア人の妻だなほ同船でウラヂオ領事館員竹中氏の女中朝鮮人金惠順（三四）が歸國したがウラヂオは今支那人の天下で、支那人がのさばつてゐる支那のパスポート以外の所持者はウラヂオには住めないと語つてゐた

レニングラードに要塞構築着工

【モスクワ廿三日發國通】ハヴアス通信社モスクワ支局の報道によれば、ソヴイエト政府は最近愈よレニングラードならびに附近一帶の地域に要塞構築工事を開始した模樣である右工事には約一萬人の政治犯人が使役されてゐると傳へられる、また現在すでにレニングラードには多數の軍需工場が建設されてゐる由である

ダラー汽船の極東航路續行

【神戸國通】ダラー汽船の極東航路はアメリカ政府の補助金中止と經營難を理由として昨年末より廢止を傳へられてゐたが廿二日郵船支店入報によればダラー汽船はその一大改革を條件として政府より一月廿五日以降六ケ月間に約四十萬弗の臨時補助金の支給を受けることに決定、クーリッヂ、クリーブランド、ウイルソン、タフトの四隻をもつて二週一回の配船のカリフオルニヤ極東航路を續行することゝなり同航路廢止問題もこゝに解消した

米海軍大演習近く太平洋上で擧行

【ワシントン廿一日發國通】一九三八年度米國海軍大演習はいよ／＼來る三、四の兩月に亘り太平洋を舞臺に擧行されるが、海軍省は廿一日右大演習に關し次の如く發表した

本年度海軍大演習は未曾有の大規模をもつて來る三、四の兩月に亘り太平洋上で實施されることゝなつた、演習區域は北アラスカ、アリューシャン群島より南はハワイ、ミッドウェイ、サモア群島に及び、參加艦艇百十餘、飛行機五百臺、士官三千六百名、水兵五千名に達する見込みである

なほ演習想定は發表されないが、海軍方面から聞くところによれば防禦軍は南太平洋サモア群島附近において攻撃軍を邀撃し華々しい攻防戰が展開される豫定である

軍機保護法
施行規則全文（二）

第二條　軍機保護法第八條の規定に依り左に掲ぐるものを軍事機密物件又は軍事機密地域とす

一、機密兵器、軍用廳舍、軍用艦船、軍用航空機、軍用列車その他の軍事上機密に屬する物件および軍事の用に供する鐵道水路に關する施設
二、堡壘、砲臺、防備衛所その他國防の爲建設したる防禦營造物
三、軍用港灣、軍用驛、軍用飛行機、軍需資源產出地、電氣通信所、軍需品工場、軍需品貯藏所その他の軍事施設にして現場に適宜標識（附圖第一、以下同じ）又は標杭を設け標示したるもの
四、前各號の物件、防禦營造物、軍事施設にしてその試製、實驗、計畫又は築設中若くは建設豫定地域に屬するもの
五、前三號に掲ぐるものゝ周圍又は軍事上特に秘密を要する地域

第三條　前條第五號の地域は之を左の三種に分つ

第一種地域　防禦營造物又は軍事施設の外周を基線とし之を去ること二キロ以内の地域

第二種地域　第一種地域の外側四キロ以内及び國境接壤地帶にして現場に標識又は標杭を設けて標示したる地域

第三種地域　其の他の地域

前項の第三種地域は更に之を左の如く區分す

甲號地域　左に掲ぐる地域（附圖第二に示す甲地域）中第一種地域及第二種地域を除きたる部分

間島省　琿春縣
牡丹江省　虎林縣、密山縣、東寧縣、穆稜縣
三江省　蘿北縣、綏濱縣、同江縣、撫遠縣、饒河縣
龍江省　龍鎭縣
黑河省　全部
興安北省　全部

乙號地區　附圖第二に示す乙地域中第一種地域及第二種地域を除きたる部分

丙號地區　鞍山、撫順、本溪湖各驛を中心とし其の周圍半徑六粁以内の地域

第一種地域　第二種地域及第三種地域甲號地區並に乙號地區を軍機保護法第十二條第五項の地域と指定す

第四條　軍機保護法第九條の規定に依り左記各號の行爲は之を爲すことを得ず但し治安部大臣の許可を受けたる者又は第一號、第二號、第三號「ハ、ニ、ホ、ヘ、ト」若は第四號に付營造物管轄者（同盟國軍憲を含む以下同じ）の許可を得たる者は此の限に在らず

一、第二條第一號の物件又は施設の撮影、模寫、模造、錄取又は其の複寫若は複製
二、第二條第二號の營造物の出入
三、第三條第一項に規定する第一種地域に於ける左の行爲
イ、水陸の形狀の調査、撮影、模寫、模造、錄取又は其の複寫若は複製
ロ、地表の高低を永久に變更する工事
ハ、運河、永久橋梁の新設又は變更
ニ、鐵道、軌道、隧道の新設又は變更
ホ、採鑛其の他地盤の掘鑿
ヘ、溝渠、水道、道路、橋梁、繫泊場の新設又は變更
ト、不燃質物、石炭類の三米以上の堆積
四、第三條第一項に規定する第一種地域及び第二種地域中國境接壤地帶における左の行爲
イ、工作物の新設變更又は移轉
ロ、埋葬地、牧場、公園、竹木林の新設又は變更
ハ、山林原野における焚火
ニ、火器爆發物の發射、發火
ホ、爆發物その他燃燒し易き危險物の製造又は貯藏
ヘ、漁獵、採藻又は船舶の繫泊
五、第三條に規定する第一種地域、第二種地域及び第三種地域甲號地區並に丙號地區における航空若くは航行
六、第二條第一號に規定する施設又は第三條に規定する第一種地域、第二種地域、第三種地域甲號地區並に乙號地區における測量又はこれを目的とする撮影

（未完）

商況欄（二十四日後場）

株式相場

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
滿取	—	—
新京	一七一、三〇	—
大新	八六、一〇	—
滿重	八八、七〇	—
日產	—	—
同新	七〇、三〇	—
五品	—	—
滿鐵	五七、〇〇	—
鐘紡	二六二、五〇	—
同新	—	—
電甲	—	—
滿毛	—	—
日魯	六〇、九〇	—
電業	—	—
化學	—	—

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	一六、一〇	—
新東	一七一、三〇	—
滿重	八八、六〇	—
同新	六九、九〇	—
鐘紡	二六二、〇〇	—
滿鐵	五六、八〇	—
同新	—	—
土木	一三、二〇	—
豆新	一七、六〇	—

新京取引市況（廿四日後場）

品目	寄	引	出來
大豆	五、四〇	—	一車
高粱	五、三一	—	一車
小豆	—	—	—
米高粱	—	—	—
玉蜀黍	—	—	—
●大豆 二月限	五、〇三	五、〇三	七〇車
三月限	五、二〇	五、二九	五三車
●高粱 二月限	三、五三	—	二車
三月限	三、六一	—	—

手形交換高（廿四日）

三九六枚　二〇九、〇八五、一〇

朝鮮の志願兵制實現を慶祝

制度の精神を生かし 半島の名譽發揚

―南朝鮮總督語る―

【京城國通】朝鮮人に適用さるゝ陸軍志願兵制度は其の筋關係機關に於て審議中であつた處、愈々御裁可を經、勅令として本日公布されるに至つたことは國家の爲寔に慶祝に堪へない、本制度の實現は朝鮮統治上明確なる一線を劃するものであつて此の意義のみを以てしても昭和十三年は永久に記念さるべき年であると信ずるのである、謂ふまでもなく本制度は半島同胞の忠誠が強く人天を動かした結果として生れ出でたものであるが內外一般識者の間では異常なる關心を以て此の實績如何を重視してゐることと思はれる故に今後に對する期待としては其の志操、其の能力に於て帝國軍人として恥かしからぬ資質を備へた青年が輩出して事實上の上に本制度の精神を生かし、半島の名譽を發揚せねばならぬのである、我が半島青年は軍隊に入ると否とに拘らず國防の任を負擔する名譽に對して必ず重任の伴ふ所以を辨へ、豫て體得したる皇國臣民としての眞精神を完き姿に於て具現することを願つてやまない

を期すべく、斯くして本制度實施の成果は軈て之を擴大するの妥當なる機運を開拓するの楔ともなり又進んでわが半島同胞が皇國臣民として如何なる任務にも服し得べき資質の把持者たることを天下に明證するの鍵たらしむるの覺悟が必要である、今次支那事變に際し勃然として湧起せる朝鮮半島盡忠報國の赤誠が如何に美しく又如何に世道人心を感動せしめたるか、或は此の眞義的內鮮の

團結

が所謂西洋流の統治論者に靑天の霹靂にも似たる驚異を與へたる事變に想到するとき本職は今回の志願兵制度の實施に方り我が半島青年同胞が以上の如き眞の愛國の至情に基く熱烈なる意氣を如實に昂揚することを信ぜんとするものである、之を要するに我が朝鮮同胞は深く宇宙の悠久なる歷史を省察し克く現下東亞の事態を認識し新に皇國の使命を一層堅確に把握して以て今次志願兵制度御制定の聖慮に應へ奉らむことを祈りて已まざるものである

縣旗公醫規則 改正令公布

民生部では康德二年民政部で制定公布した各縣旗公醫規則を改正することになり、廿三日附部令を以て新規則を公布即日實施した、新規則は公醫は改めて縣旗の囑託となり、縣旗長は省長の認可を得てこれを囑託或は解囑することゝした外醫藥地の指定、診察料手術料、藥價等諸料金の規定旅費規定その他取扱ひ衛生施療並にその定期報告などを規定したものである

小磯軍司令官談話

【京城國通】今同陸軍特別志願兵令の施行を見茲に朝鮮同胞が直接我が

國防

の任に當るの途を拓かれたことは皇國の爲洵に慶祝に堪えない特に朝鮮に職を奉じ本制度の實現を祈念して居つた本職としては寔に感慨無量である這般の志願兵制度の御採用が歷代天皇の示し給へる一視同仁の聖慮に基くものたることは申すも畏き極みであるが半島同胞が苟も皇國臣民として至高至大なる國防の任務を負荷せしめらるゝこととなつたに就ては深く其の意義を省察し更に其の覺悟を新にするの要大なるものありと信ずるのである、即ち本職は本制度の採用に依り內鮮一體的聖業に向ひ最も力强き一歩を進め得たることを欣ぶと同時に特に强調し度き點は本制度は完全なる兵役法の適用にあらずとは云ひながら志願により一旦兵役の榮譽を擔ひたる後に於ては其の身分の取扱服役に關しては一般徵兵による兵員と同一無差別のものであつて一般の

將兵

と共に或は國土防衛に或は攻城野戰に活躍せしめらるゝは勿論又下士官或は將校に進むの途も拓かれありて斷じて彼の西歐諸國に於ける所謂殖民地軍隊の如きものと其の撰を異にして居ることである、なほ一般に謂ふ兵役の義務なるものは國民の至高至大の義務であることは申すまでもないが此の義務の觀念を直ちに所謂泰西流の權利義務の思想を以て解釋するの不可なることである、わが國に於ける兵役の本義は權利を代償とする義務の觀念を超越したる眞の忠君愛國の至誠に其の根底を發するものであつて其の質に於いて實は義務であると同時に國民の重大なる精神的權利であるこゝに皇軍の躍如たる眞面目が嚴存し世界無比なる皇軍の强味を物語る所以である、從來動もすれば一部人士の唱へ來れるが如き先づ國民としての義務を果し以て權利を求むべしと爲し之に兵役問題を關聯せしめんとするが如きは

皇軍

の本質を誤解し又今回の陸軍特別志願兵令制定の趣旨を沒却するのみならず進んで國防の任に當らんとする半島青年同胞の崇高なる精神純潔なる心情を害毒するところ洵に大なりと謂はねばならぬ、要は半島の青年は本制度を通じ物心兩面に亘り其の全能を最高度に發揮して以て上陛下の聖慮に副ひ奉ると共に下內鮮一億同胞の期待に反かざらんこと

東京大會に傳書鳩で 日滿支親善メッセージ交換

總局を中心に計畫進む

三年後の東京オリンピック大會を機會に平和の使者、傳書鳩で日滿支親善メッセージ交換の計畫が鐵道總局を中心として日滿各愛鳩團體および日本海汽船協力の下に進められてゐる、同計畫は新京および北京市長のメッセージを鳩に託し新京＝圖們＝新潟＝東京間および北京＝山海關＝安東＝下關＝東京間のニュースをとり、途中數ヶ所に休憩所を設け、晝夜連續で飛翔を續け新京＝東京間一千六百粁は僅々一晝夜半、北京＝東京間三千六百粁は約三晝夜で連絡、北京市長のメッセージを東京市長へ送り屆ける計畫であるなほ釜山＝下關間の海上はすでに試驗濟だが清津＝新潟間では途中日本汽船の「滿洲丸」で一回の海上中繼をなす豫定である、この世界にも餘り例のない大がかりな傳書鳩の長距離連絡の企ては早くも各方面から多大の期待を持つて見られてゐる

總局へ內地から 二千六百名

人員の不足を補充

鐵道總局社員の北支派遣に伴ひ人員不足のため鐵道省、朝鮮鐵道局と折衝中であつた沖田鐵道總局人事課長は廿三日歸任したが語る

今度の赴日によつて鐵道省から事務關係二百四十名、現場關係約二千名、また朝鮮鐵道局事務關係四十名、現場關係四百名、計二千六百八十名を滿鐵社員として採用するに決定し、何れも三月中旬頃には全部來滿する豫定だ、これ等新社員は何れも三年以上の有經驗者ばかりで來滿次第直ちに各所に配屬する、北支鐵道會社設立に伴ひ滿鐵からどの程度の社員を送るかについては新會社の組織が決定した上でないとなんとも申上げかねるが現在の北支事務局をそのまゝ新會社に引繼ぐ際は一應歸社せしめて新たに銓衡しなほす事とならう、何れにしても新會社設立により滿鐵內にも相當廣範圍の人事異動が行はれることゝならう

白河の大改修 計畫成る

【天津廿三日發國通】白河改修の國際機關たる河工程局は堀內天津總領事の主席代表就任により愈よ積極的に白河治水の作業及び大沽バー浚渫作業を開始することになつた、即ち河工程局は支那政府より補助金年額六萬元のほかに河工捐、船舶稅その他を合して約三百五十六萬元をもつて白河改修費に充當して來たが、近く臨時政府と折衝の上政府補助金を增額して作業費約六十萬元をもつて第一着手として左の事業を開始することになつた

一、大沽バーの土砂堆積により白河の船舶遡航が困難となつて來たので三千噸級の船が航行出來るやう大沽バーの浚渫を行ひ又天津、大沽汽船碼頭には三千噸級の船舶が橫づけとなる

一、白河を永定河の交通地點にある門を廿五日午前九時を期して封鎖し、永定河及び白河の水流を堰止め南沈澱池に導入し、解氷期を目前にして白河の土砂を防ぎこれがため南沈澱池にあてられた地域における全人口約六千の部落とその耕作地を水びたしとするが、右に對しては政府との間に萬全の救濟策を講ずる、水上の浚渫の作業により今後白河の船舶航行は極めて繁華となり、貿易は益々隆盛を加へるものと見られる

本年度全米陸上軍決定

▽……堂々たるその顏觸れ

オリンピック大會をはじめ數多の國際大會に輝しき足跡を殘し無敵陸上の名を擅にした米國陸上軍は、その後も東京大會に向つて不斷の精進を續けてゐるが、去る一月二十三日A・A・U名譽會計書記ダニエル・フエリス氏は一九三七年の成績によつて本年度の全米選拔陸上軍の編成、スパルデングス・アスレテイック・アルマナックに發表した、これによると昨年百、二百、二百米障碍、走幅跳の四種目のタイトルを握つたジエシー・オーエンスは十種競技のグレン・モーリスと共にアマチュア資格失格から又四百米のアーチー・ウイリアムス、走高跳のテネリウス・ジョンソン、圓盤投のケン・カーペンター、棒高跳のアール・メドウス等ベルリン競技場を席卷した六オリンピック選手が本年の全米軍からは姿を消し、無殘な凋落振りを示した

これに更つて多年虎視眈々この王座を狙つてゐた新人十二名が夫々ピックアップされ依然健在の中距離王のグレン・カンニンハムを中心に世界制覇の覇業に向つて邁進することになつた

△全米選拔軍

「トラック」

△六十米 ベン・ジョンソン（コロンビア大學）
△百米 ペリン・ウオーカー（ニューヨークA・C）
△二百米 ジャック・ワイヤースハウサー（サンフランシスコ・オリンピッククラブ）
△四百米 レイ・マロット（同右）
△六百米 エドワード・オブライエン（シイラキース大學）
△八百米 ジョン・ウッドラフ（ピッツバー大學）
△一千米 エイノ・ベンテー（ニューヨーク・ミル・ロースA・A）
△千五百米 グレン・カンニンガム（キャンサス・ローレンス）
△二千米 ジーン・バーセット（ニューヨーク・ミル・ロースA・A）
△二千五百米 ジョン・A・ケリー（アーリング）
△三千米 メル・ポーター（ニューヨーク・ミル・ロースA・A）
△マラソン パット・デンチス（バルチモア・ストンウォール・デモクラテック・クラブ）
△斷郊 ドナルド・ラッシュ（インデアナ・ブルーミントン）
△三千米障碍物 フロイド・ロックナー（セントルイス）
△六十五米障碍 サム・アレン（オクラホマバプテスト大學）
△百十米障碍 ホレスド・タウン（ジオヂア大學）
△二百米障碍 アレン・トミッチ（デトロイトウエン大學）
△四百米障碍 ジャック・パターソン（テキサスライス學院）
△三千米競步 マックス・ピユーテル（紐育Y・M・H・A）
△一萬五千米競步 ジョン・アブート（オハイオ・シンシナテ）
△三萬米競步 モリス・フライシャー（紐育セントアンセルムA・C）
△五萬米競步 オール・マンガン（マサチユウセッツローエル）

「フィールド」

△走高跳 メル・オーカー（オハイオ州立大學）
△走幅跳 カーミット・キング（ヒッツバー）
△三段跳 ウイリアム・ブラウン（ベーカー・ハイスクール）
▲棒高跳 ウイリアム・セフトン（南門スポーツメン協會）
△十六ポンド砲丸投 サム・フランシス（ネブラスカ大學）
△卅五ポンド重錘投 アービング・ホルワートシュニー（ロードアイランドステートカレッヂ）
△五十六ポンド重錘投 ルイス・レービス（紐育A・C）
△十六ポンド鐵鎚投 アービング・ホルワートシュニー（ロードアイランドステートカレッヂ）
△圓盤投 ヒル・レビイ（桑港オリンピック・クラブ）
△槍投 アルトン・テイリイ（同右）
△五種競技 コーレイス・ピーコック（テンプル大學）
△十種競技 リチャード・カンズ（コロラド大學）

空の女王松本孃 滿洲移民村へお嫁入

【浦和國通】わが空の女流軍の女王埼玉縣出身の二等飛行士松本きく子（廿七）孃が靑い空から春の大地へ飛び降りて結婚し滿洲へ行くことゝなり朗かな話題を投げてゐる、この空の女王が選んだお婿さんは滿洲國埼玉村第六次移民先遣隊員豬岡武夫君（三十三）で、昨年六月渡滿、現在同村畜產部主任をやつてゐるが去る一月末同期の五名と共に花嫁を捜しに歸鄕してゐてこの幸運をつかんだもの、一方きく子さんは最近實家に歸つてゐた矢先、豬岡君等の話を聞き「國策の線に副ふて活躍する滿洲移民の人ならお嫁に行きたい」と希望を洩したところ忽ち親戚達の奔走となり話はトン〳〵拍子に進み特に急降下緣談を見たものである愛機白菊號を操つて胡蝶の如く飛んでゐたきく子さんは語る

滿洲に行つて男のやることは何でもやりますわ、トラクターの運轉など平氣ですわ、新しい土に親しみ理想鄕建設の礎石になるつもりです

同孃は埼玉女子師範を出で大空へ、さらに空から滿洲の土へと鮮かな急旋回ぶりである因みに新婚夫婦は三月十日歸滿の旅に上る豫定である

競馬の知識 ③

調教は開始された スリルの滿喫

◇……競走馬とタイム

競走馬は速度が生命である、從つて如何に血統とか馬格がよくてもスピードのない馬はゼロである、競走馬の各タイムを知るといふ事は馬券を買ふものに取つては絕對に知つて置く事を條件とする、少なくとも各馬の最高タイム位は知つておかなければならない、然し機械でない以上、常に進步と退步とが伴ふことを忘れてはならない、即ち昨年の記錄が良いけれども今年は香しくないとか、今年は昨年より走るとか、それから又競走中に故障を生じた場合等もあるのであるから必ずしも過去のタイムに賴れない場合もあるさてはまた過去の優秀なタイムを持つてゐる馬が、今季一向に成績を上げなかつたからといつて、次のシーズンに見棄てる譯には行かない、體が恢復し好調になれば必ずタイムを出し得る力を持つてゐるから、この變化に鋭い鑑識眼を持つことはファンに取つて大事な研究問題である然しまた、同じタイムであつても烈しく競つて作つた記錄と、樂に作つた時のタイムとは自らそこに馬の力が異なつて居るし、又競馬場の馬場にも依ることであり、同じ馬場であつても、良馬場と惡馬場とではその馬の强味といふものが異なつてくるのであるタイムには種々なる條件が伴ふことは必然で充分なる前後の研究こそ勝馬の穴を知る所以であると思ふ（野口生）

瓜三つ (四)

創作 椿紗智

あと十日程で夏休みが來ると言ふ頃牧田は突然支配人から轉任の話を聞いた。條件も良かつたし同じ關西だが港を持つ市だつたので都會に歸れる喜びもあつたのでその場で承諾した。女學校の方も殘り惜しく春代を見られなくなるのも寂しいが仕事はなんと言つても仕事だし春代の事だつて何時までそばにゐても別に結婚しようとかと言ふ考へのある譯でもないし自分一人の氣分の上での在存なのだから榮轉を斷る程の事でもなかつた。それに初めて春代を見た頃あのひとへの想ひで春代への現實の突つこんだ交渉を壞したくなかつた。そしてさうした影を持つ愛し方で春代を愛すのは不可ないと言ふ考へを守り盡くして此の町を離れられるのを喜びだとさへした。

銀行の方の送別會のあつた翌日女學校の庭球部の送別會があつた。その送別會も町を出發する時も春代は外の選手達と同じ樣に話し同じ樣に名殘惜しい顏をし同じ樣に朗らかに笑つた。電車の窓からみんなの姿が見えなくなつた時牧田は

—よかつた、なんにもなくつてこれでよかつた—とほつとした。

久し振りの都會の生活は牧田に東京の頃の生氣を取り返させた。N町の事は夢の樣に忘れはしなかつたが—あれでよかつたのだ—と思ひ出す毎にさう頷づいて次第に面影を遠いものにして行つた。

夏が過ぎた。思ひきつて買つた外國製の鼠色のソフトが漸く被り慣れてきた九月の末の土曜の夜、氣の合つた銀行の友達と映畫を見て歸つた牧田は机の上に置かれた白い封筒の手紙で春代の死を知つた。其れは庭球部の春代の前衛をしてゐた生徒からのものだつた。

—先生を驚かせてはいけないとも思ひまして書からかどうか考へましたが矢張りお報らせするのが本當だと思つたので書きます。あの桐畑春代さんが亡くなつたのです。病院へ入つてたつた三日目に亡くなられたのです。あんな元氣のいゝ人がもう居ないのかと思ふと噓の樣な氣がします。先生も本當とお思ひになれないかも知れませんけれど本當なのです。昨日も亡くなられて七日なのでみんなであの丘のお墓に花をあげてきました。

桐畑さんは亡くなる日のお晝前私がお見舞に行つた時〃牧田先生はどうしてあたしにだけうち融けて下さらなかつたのだらうか〃と言つてゐました。此の事は私達も不思議に思つてゐた事です。

先生おひまが出來ましたらどうか桐畑さんのお墓に來てあげて下さい、學校の裏山の墓地を御存じでせう、狹い處ですし花がたくさん飾つてありますからすぐお分りになると思ひます。

それから書き後れましたが桐畑さんの亡くなられた原因は練習中ふみぬきして足を怪我したのが其處から毒が入つて手當が間に合はなかつたのです—

部屋のでんきがすう—つと息がひく樣に暗くなつてきたのではないか。

〃足の傷つて大事にしなけりやいけないものでせうか〃

春代のあの聲がさゝやくよりも微かに然もはつきりと耳の中に牧田は聞えた。あの時の鬼氣を再び感じた慄然さのなかに漂つてくる濃い花の匂ひへ身近に迫る氣がした。

まさか六月あの時春代が足に怪我をしてゐたのが九月になつて急に惡くなつたのだとは思へない。練習中ふみぬきしたと言ふのが直接原因なのだから此の手紙が眞實を傳へたものとすればあの時の春代の言葉はどうした譯だらう。

堪へてゐた情熱が織く白いうなじの愛しさに誘はれて顏を思はず寄せた時、俯向いた儘の春代から立ち昇る一筋の香の煙に似た細く捕へ難いあの一言の沈んだ蒼さは思ひがけなくぽつかり空いた時と時との切れ目から遠いあの世からの風が吹いてきて春代自身も知らない其のさだめを自分の口で言はせたためではなかつただらうか。現實から足の離れさうな其の言葉への氣がかりと春代が亡くなる日に友達に話したと言ふ〃どうしてあたしにだけうちとけて下さらなかつたのだらうか〃春代の言葉への愛憐と殘り惜しさに牧田は殆ど眠れない夜を持つた。(つゞく)

若い人の問題

—萎縮的方法を難ず—

若い靑年がネオンの巷で夜更しをするといふのが問題となつてゐる。これは風俗時評の一つの良いテーマに違ひないが、文化に關係した問題としても一考に値ひしよう。

若い人々よ、ネオンの巷を閉されたらそれたられらは何處に行つたらいゝのかと問ふのがいゝのである。靜かに部屋に在つて本を讀む、それは確かに一つの方法。だが、いま三十、四十に達した諸君は諸君の若い時代にあつた本といまの若い者に與へられる本とを比較してみるがいゝ。本だけに若者をつなぎとめる自信は持てまい。映畫館、殘るのはそれ位だが、そこでも仲々若者を滿足させるやうな映畫は上映してゐない。

思へば曾つての時代、若い世代にはその情熱を傾け得る對象が與へられてゐた頃もあつた。今はどうであらうわづかにスポーツぐらゐがあるだけではないか。

たとへば若い人々のための講演會とか研究會とかがもつと精力的に持たれていゝのである。そのやうなものを全く與へずして靑少年の氣持のはけ場所をとざす如き、時代錯誤の、萎縮したやり方でしかない。(T・T・R)

支那文化と火焼紅蓮寺 (三)

陶希聖
川內堯譯

××××××××××××

上述のやうな社會構成分は下のやうな各種の生活樣式を發生せしめてゐる

一、金融資本主義は紐育巴里式の游閑奢侈な生活樣式、ダンスホール、クラブ、大浴場、それから玉腿の賣り出し人、裸體陳列者、一切の新式な人肉市場、マッサージ、ソシアルダンスの類ひ

二、商人資本は支那舊都市の遊閑的生活樣式、花柳界、野鷄、私娼、京戲場、大鼓書そして淸客幕友帮閒式の官場遊士等々、並びに妾婢販賣强掠等の事實

三、小作料を得る地主、利子を收め、豪民は支那舊來の官僚紳士の生活樣式、官僚公館の役所生活、鴉片文書往來で生計を謀る高級遊民、令孃令息式の大學生等

××××××××××××

なほこれに對立する農民の生活樣式がある。

四、企業家と勞働無産階級の對立した生活樣式、工場生活とか貧民區生活、失業群の放置等

五、小工業店と大商家の對立生活、夜晩くまで働く小僧店主から蹂躪される女工等

六、苗等半開化種族の生活

これらの成分は何も獨立して相並んでゐるのではない。相互間に有機的な關係を有してゐる。地主と商人とは相通じてゐる。商人に錢があれば耕田を買ふことが出來る。地主は小作料を得れば商業を營み得る、金貸しも出來る。商人と金融資本家とも相通じてゐる。質屋は銀行から低利で金を借る、そして高利で農民に貸付ける。錢莊は銀行を後盾としてゐる、銀行は錢莊を手足としてゐる。工場は銀行から資金を得る。銀行は工場を通じて預金を流通さす。官僚は金融商業及び地主の雇傭人である。そして自身が彼等の隊伍中の人間であり株券と地契とを持つてゐる。苗の酋長は官僚と勾結して同族の平民より搾取する。

だからかかる生活樣式は相互に集まつて、たとへば令孃令息式大學生のダンスホールカフエー生活、大學教授及び名流のクラブ生活、官僚のクラブ婚した後の映畫式初戀生活、資本家の官僚化、工會委員會の官僚化等々を作つてゐるのである。

ダンスホールの外での野鷄旅館の部屋での人さらひ、輪盤賭場での鴉片、女子職業の名の下での女招待、新官僚の妾、これら各種の矛盾した生活樣式の調和。

× ×

「火焼紅蓮寺」映畫に於ける「矛盾の統一」は最も顯著に遊民階級の生活、豪俠、武士盜賊等を現はしてゐる、加ふるに裸體跳舞さへある。新劇「西遊記」に於いて猪八戒が親戚を招いてやる跳舞孫悟空の歌舞廠、これらは何れも來由を有するのだ。これらは甚だ「淺薄」ではあるが、しかし文化を空談する者よりは文化に對する了解深きを得たであらう。(完)

筆名の效用

ペンネームを使つてそれが賣れるのも考へ物▼藤川研一なぞ、女房までが本名とゴツチヤにしてフヂカワヨシヲなんて宛名で電報を寄越したりする▼しかし便利な事もあつて家を借りるのに本名で交渉して置き、家賃取りに來れば本人は不在なんて手も使へる、いやこれは藤川君の事ぢやないがね……

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

△滿洲評論(二月十九日號)「滿洲國肥料問題に就ての一考察」「勞働力不足と勞働統制の現段階」「國家總動員法案の意義」「獨逸國防軍の大改革」の四時評に矢島淳次郎「大豆增産計畫と其方法」等を載す(大連市大廣場東拓ビル、滿洲評論社、十五錢)

六年間の覺書 (四)

佐和山一郎

昭和九年になつた。新京日日新聞に大內隆雄、和波潔、近東綺十郎君等の一騎當千の强者共が、轡を並べて入社するに及び、俄然諸處の文藝欄は色めきたつたのである。誰が何を書いたか忘れたが、僕はこの年にはふた月に一篇平均小說を書いて巡つた。お話にならぬ幼稚なものであつたが、よく載つけてくれたと思ふ。筆が熟して來たと云つては、おこがましい次第であるが、この年は所謂文學初心者である僕達の濫作時代で、大いに書きまくつた。新京日日の文藝欄の發展過程については手許に資料もなく、又內情についても餘り知らんから、この分は大內隆雄君に宿題として殘しておく。

昭和十年。

『滿洲行政』が創刊された(と思ふ)。本屋で拾ひ讀みしてゐると、武藤富男氏の小說「或る承審員の略歷」が載つてゐた。讀んで感心したのである。承審員とは裁判官のことであらう。張學良政權時代首都(奉天)の裁判官であつた男が、上役に賄賂を贈る事をしなかつたので、偏僻な田舍の裁判所に左遷されたがその町の人々は皆純朴な者ばかりであつたので、出世尊願はず二十何年間こつ〳〵とやつてゐるうちに滿洲事變が起つた。そして滿洲國が出來て始めての巡察をした日本人が來てみて驚いたのである。その男の着任以來二十何年間の記錄が整然と記錄され、今更何物をも調べる必要がなかつたと云ふ—その雜誌の目的に副ふべき所謂御用小說と云ふものは實に書きづらいもので出來上つたものも接木の樣な感じのするのが普通であるのに、この「或る承審員の略歷」は、一句の無駄も無く、一抹の澱みもない。落ちついた筆法で或る承審員の面貌を、憎らしい迄克明に二號に渉つて書いてゐた。忘れやうとしても忘れられない作品である。當時武藤氏は法制局參事官と云ふ高職にありながらよく之だけのものを書いたと思ふ。

その後僕は小說の依賴を受ける度に、未見の武藤氏の事を話し、この境にゐられるのだから會つて行つてはどうかと勸めたのだが、返事を聞かないから果して會つたのかどうかその點詳かでない。武藤氏は昨年の暮に「戀愛と發明」(題名ははつきりしないが)しを發明協會の雜誌の創刊號(どうもこの人は創刊號にしか書かない癖があるのらしい)に書かれ、大同劇團によつて上演されたと聞いてゐる。雜誌を見る機會もなく(是非讀みたいと思ふ)上演も見そこなつたので內容はわからないが新聞の批評によると、餘りよくなかつたらしい。之がつまり御用小說の至難な所なのであらう。

先日協和會行進曲「行け行け我等の同胞よ」を手に取つてみたら武藤氏の作詞であつた。

幼兒の眼疾は看過し易い

不潔な玩具をいぢり廻したり、眼を悪るくした子供達と遊び戯れたり、さては一日中外で暮らしてゐる爲に、幼兒には眼疾が案外に多いものです。勿論それらの眼疾には榮養の不足から來る痼眼や傳性の結膜炎もありますが、大抵は急性の結膜炎です。

☆

これから次第に寒さも薄らぎ、外で遊ぶ機會が多くなりますと幼兒の眼病も次第に増加して來ますが、この場合最も注意して頂き度いのはお母様の觀察です。よく子供の眼疾を不注意から看過して、大事に到らしめた實例を見ますが、その責任の大半は母たるものの負ふべきものです。

☆

發育盛りの幼い子供が、朝起きた時、眼瞼の周圍に眼脂がこびりついてゐるとか、甚しきは眼が開けられぬとか、或は光線をひどく眩しがつて涙を出すとか、又は急に白眼の部分に淡赤く充血してゐるとか、よくさうした事を經驗しますが、これは大抵病原菌の侵入による急性結膜炎です。

☆

こんな場合にうつかり放任しますと、子供の眼病はどんどん増惡するのみでなく、他處の子供にも感染させる危險がありますから、出來るだけ早目に手當して頂くことです。子供の眼病には無刺戟性、つまり泌みたり、痛んだりしない眼藥がよいのですが、それは眼科藥スマイルが一番安心して用ひられます。スマイルは殺菌消炎作用が優れて居りますので一日數回の點眼で充分効果的です。

受驗勉強から來る眼の疲勞充血

能率を妨げると共に近視・眼疾の因！

中等學校へ、專門學校へ、大學へ、今全國の學生諸君は恐らく受驗準備の眞最中と思はれますが、受驗勉強の過勞から、眼を酷使し、假性近視や眼精疲勞に陷るものが非常に多く、專門家を憂慮させて居ります。眼の疲勞は頭腦にまで影響を及ぼしますので、夢々輕視は禁物です。

（ま）づ假性近視から申しますと、これは眼の過勞から眼球の調節が出來なくなり目精神的に氣乘りしない時に無理に勉強すると更に倍加し食慾不進となつて、眼の疲勞が甚だしく、遂に假性近視に陷るものです。

假性近視に罹ると眼中が何となく澁いやうな、熱つぽいやうな感じがして、活字がチラチラしたり、少し遠方を見るとボンヤリ霞み、眼がひどく疲れて勉強がスグ嫌になる。放つて置けば勿論本物の近視眼になつて、一生を不自由に導くばかりでなく、色々な意味で能率が妨げられ、且神經症狀を招く虞れがあります。

（眼）精疲勞と言ふのは視神經が異常に昂奮して起る所謂疲れ眼ですが、眼の障害よりも、腦に異常を起す點で、受驗生諸氏の特に注意すべき眼疾です。

眼精疲勞に罹りますと、始めは眼が疲れ易く、物がボンヤリと見え、また涙が滲むやうに出たり、眼中に不快感があつて、白眼に薄赤く充血を見たりしますが、この場合必ず腦の異常が現はれるのが常で、頭が重く、ズキズキ痛み、更に進むと、睡眠が犯され、ついと物忘れをしたり、折角覺え込んだ記憶が、どうしても思ひ出せなかつたりします。

（斷）様に受驗の過勞から來る眼の異常は、症狀としては左程激烈なものではありませんが、それが大腦質に異常を與へる點、症狀が緩慢なだけに、うつかり手當を忽かにし易い點で、充分警戒を要します。

リンコルン大統領の下で大藏大臣だつた某氏は七十二時間不眠不休で紙幣に署名した爲に、ひどい眼の疲勞と頭部充血の爲に遂に斃れたと言はれて居ります。

諸君にしても必ずしも無鐵砲な頑張りや徹夜の勉強が、能率を擧げる所以でないことを自覺し、若し前述のやうな症狀が現はれた時は、迅かに回復の手段を執るべきです。

（そ）れにはなるべく無理な勉強を避けて、眼に適度の休養を與へると共に、スマイルの如き優れた眼科藥を毎日數回點眼することが肝要です。例へば眼が疲れたり充血を起した場合、スマイルを三四滴點眼して、五六回、眼を開閉させ、充分藥液を眼内に滲み渡らせてごらんなさい。スマイルの持つ優れた藥作用が快よく炎症を鎭め、眼内を爽かにして、疲勞や充血が著るしく緩和されます。この方法は假性近視や眼精疲勞の豫防として大變有効なばかりでなく眼の異常から來る頭痛や倦怠を除いて、勉學のピッチを上げる上に實に好都合です。

（ス）マイルは以上の他、結膜炎、トラホーム、角膜炎、眼瞼炎等の治療と豫防に奏效し、その快適な殺菌、消炎作用は、無刺戟で、爽快な點眼感と相俟つて、高き聲價を讚へられて居ります。自動式點眼裝置の輕快至便の容器は、諸君の机上に備へて、常に眼を護り視力を明快にするマスコットとして好個のものたるを信じます。

眼科藥スマイルの定價は二十五錢、四十五錢で全國の藥店デパート藥品部にあります。總代理店は東京市日本橋區本町一丁目　株式會社玉置商店（振替東京七二番）です。

東洋人の眼

黒い眼なら西洋人、黒い眼なら東洋人と相場が決つてゐますが、黒い眼は西洋人にもあります。然し東洋人と西洋人の眼の相違は瞼にかて最も著明です。

即ち東洋人の瞼にはふつくらとした脂肪があつて、稍腫れぼつたく見えますが、西洋人の瞼には全然脂肪がありません。從つてあのやうに凹んで見える譯です。尤も瞼の脂肪によつて眼の優劣は決められませんが、腫れ眼の診察には西洋人の方が簡單で、日本人など眼が腫れてゐても一寸見當のつき兼ねる場合があります。

腫れ眼（眼瞼浮腫）は腎臓病などから來る場合もありますが多くは結膜炎によるもので、この手當としては眼科藥スマイルを一日數回點眼すればよろしいのです。

眼科領域

埃と風と煖房

眼を痛める人が多い

―冬の生活様相―

冬は一般に眼疾が少いとされて居りました。然しそれは過去の話で、現代のやうな生活狀態では寒冷期こそ却つて眼を悪くする機會が多いやうです。例へば交通機關の發達は必然的に舗道に砂塵を捲き上げ、産業の發達は煤煙を雨と降らせ、ビル生活は通風を悪るくし、煖房による刺戟と相俟つて、近代人を眼疾の苦痛に曝らさずには置かないのです。

眼の抵抗力

大體冬の眼疾は埃と寒風と種々の煖房（特に炭火は悪い）の刺戟によつて惹起されるものですが、この場合眼の抵抗力といふことも考へる必要があります。

即ち近代生活は日常眼の酷使に終始し、讀書、勉學、細物記帳、タイプ、針仕事など所謂近業が多く、その爲、吾々の視力は低下する一方です。

共處へ前記のやうな刺戟が加はるのですから、冬季に眼疾（結膜炎、涙囊症、充血等）が殖えるのは當然でこそあれ少しも不思議ではないのです。

休養の問題

共處で出來ることなら、これ等の刺戟を避けて、眼にも休養を與へたいのですが、生存競爭の激しい時代、況して戰時體制下の今日、寸暇すら惜しまれる時代です。例へそれが眼の衞生上よいと判つて居たとしても、許されるべき性質のものではありません。

對症的手當

從つて當然、對症的な手當が必要とされます。それにはまづ眼の清潔を保つことと、不斷の健眼工作を忘れないことです。

この目的に最近、眼科藥スマイルが大變賞用されて居りますが、スマイルは寒風、塵埃、煤煙等の刺戟から起る眼内炎症を迅かに回復さるのみでなく、共優秀なる殺菌、收斂、消炎作用は、冬に多い結膜炎、涙囊症、トラホーム、充血等に驗して快よい治療作用を營みます。

又平常から點眼すれば、眼疾を豫防し、視神經の疲勞を癒やして視力を明快にし、強く、美しく、輝かしい眼瞳を養らします。眼を酷使し勝の人、外出の多い人は是非御常用下さい。

スマイルは二十五錢、四十五錢です。全國の藥店百貨店藥品部にてお求め下さい。

痔を患らふ人々へ…

寒波が増惡させる肛門の疼き痛み

裂痔や爛れは家庭で立派に癒せます

何がつらいと云つて、肛門のまはりが腫れ上り、又はジクジクたゞれて無性にムズかゆく、時に刺すような激痛に襲はれ夜も落付いて眠れぬ『痔疾』ほど不快なものが又とありませうか。

この人にも云へない肛門病をコツソリ自分の手で行へる加療で立派に癒したい人に『小松ちの藥』をお奬めします。

☆

北海道方面で「ガッチャキ」と云はれる裂痔、いぼのようなホリープが肛門外へはみ出す外痔核、糜爛して痛む周圍炎など所謂「外痔」は全痔疾患者の大半を占めて居り、肛門病としては割合に始末のよい症狀でありますが、一般に手當にかゝるのが遲く、相當こぢらせてからでないと藥を用ひませんため却々治療に骨が折れるのであります。

「小松痔退膏」は斯うした外痔炎症を速やかに收斂消炎し、病變組織を健康肉芽に代謝する一方、粘膜深く浸透して痔靜脈鬱血の循環を促し患部一帶を殺菌防腐するすぐれた藥効を有してゐますから結局に於て切開すると同様な醫治成績を少しの痛苦も覺えることなく收め得るので大變喜ばれます。

持病のいぼぢが輕快

今秋は一日も勤めを休まぬ

東京大森區大森　山〇海〇

…小生の痔持は十七八歳の時からの持痔で、入營當時衞戍病院で治療を受け暫く小康を得て居りましたが年と共に再び悪くなり後備の齋習召集の折などその爲め行軍の苦痛は一通りではありませんでした。近年では「いぼ」が指の頭ほども大きくなり少し冷えるとか深酒したり長時間机に依つてゐるとズキズキ痛み、毎冬幾日かはきまつて缺勤するのを例とし都度齒々ならぬ難儀を致しました。

元來私は誠に億劫がりやで病氣になつても一切放任主義でしたが此の「痔」ばかりには閉口し、臨て痔患を患ひ現在丈夫でゐる友人から聞いてゐた「小松ちの藥」を去秋以來ずつと用ひて來ました。お蔭で「いぼ」は日と共に小さく痛み痒みも減つて便通も樂に出來るやうになり昨今の酷寒にも全然苦痛を覺えない迄に輕快し、此の分では一日も勤めを休まずに冬が越せそうで感謝に堪えません。

「痔」手當上の注意

裂痔、肛門周圍炎、外痔核、痔出血などの外痔には「小松痔退膏」をガーゼか脱脂綿に伸し患部へ貼り丁字帶でずれないように押え、なるべく度々之を取り代えるようにして下さい。

×

内痔核、痔瘻、痔瘻は炎症が直腸内部ですから「小松痔退坐藥」を挿入して安靜を保ち、脱肛、外痔瘻の如く炎症が肛門內外に亘るものには兩藥併用が効果的です。

何ほ便秘をなほし痔毒をおさす小松痔快丸の内服はいづれの痔症狀をも治癒を促進致します。

小松ぢの藥の價格は以上三種とも二十錢、三十錢、五十錢、一圓各地藥店デパート藥品部にあり御指定の上お求め下さい。

新研究の發表

胃腸の悪い人はどうすれば良いか

★先決問題は病源の治療

胃腸病が一度慢性になると容易に全治せず、もはや、自分の胃腸は終世不治であらうかと悲愴な諦めをしてゐる人さへあります。しかし、その諦めは早計です。なぜなれば、胃腸病には一つの共通した病源があり、その病源をねらつて治療すれば、案外の好結果を得ることが新たに研究されたからです。

その病源とは何か……その療法とは何か……？

（胃）腸病の第一步を俗に胃腸カタルと言ひますが、專門語では胃腸炎と言ひ、炎とは胃か腸の粘膜に生ずる炎症を意味するのです。

酒、タバコ、甘い物、辛い物を好んで用ひたり、或は暴飲暴食とか、食あたり、水あたりなどをすると、胃或は腸の粘膜に炎症ができます。此の炎症がすなはち胃腸病の第一步です。

（そ）して、此の炎症が直に治れば問題はありませんが、もし永引くと、それからは日々の食物に絶えず刺戟されるので、つひに慢性となり胃腸の働きが弱るばかりか、胃の分泌腺は亢進して酸が過剰に分泌されたり、また胃腸内には種々の腐敗醱酵物、有害細菌などが發生して、益々胃腸内部を悪化させます。

そうなると無論、消化作用、榮養吸收作用が衰へ、

（胸）やけがしたり、呑酸が込みあげたり、時に胃痛、腹痛を覺え、そして體質によつて下痢とか、便秘とかゞつゞき、次第に全身的に衰弱し、一方炎症は益々悪化して、のちには潰瘍潰傷性となり、つひに生命を失ふに到るのです。

胃腸病には、胃酸過多、胃アトニー、胃カタル、胃潰瘍、或は腸カタル、異常醱酵、慢性下痢など種々の病名はありますが、その十中の八九までは、右に述べた胃腸粘膜に生じた炎症とか糜爛、また胃腸内に發生した過剰酸、腐敗醱酵物、有害細菌が、重大な共通病源と言はれてゐます。故に慢性胃腸病を本格的に回復せしむるためには

（消）化藥とか榮養とか、胸やけとか、下痢とか、そうした個々の症狀を目標とするよりも何よりも、先づ此の共通病源を治療排除する事が先決問題であつたのです。

こゝに着眼して多年研究の結果つひに創製されたのが、今評判の新胃腸藥トモサンです。

最新の胃腸藥トモサンとは何か

トモサンとは、今までの胃腸藥のやうな消化劑でもなければ、榮養劑でも、醱酵劑でも、また無論重曹劑でもありません。

新研究の

被膜收斂劑法と言ひ、第一に、胃と腸の粘膜に炎症とか糜爛があれば、それを丁度、繃帶のやうに被覆保護して回復させる作用

第二に、胃中の過剰酸、及び胃腸內の腐敗醱酵物を、その藥質中に吸收して大便中に排出し、さらに腸内に繁殖する無數の有害細菌を殺菌する作用です。

慢性胃腸病者がトモサンを服むと、最初の四五日は殆ど變りがありませんが、十日、二十日と日が經つにつれて、胃と腸の炎症や糜爛が回復して來ますから、胃痛とか、腹痛とかゞ自然に減退し、同時に胃腸の働きが活潑となつて來ます。

そして、また、胃腸內の過剰酸とか、腐敗醱酵物とか、

有害細菌

が消滅されますから胸やけ、呑酸、胃の重くるしさ、腹の張り、下痢、便秘なども消失し、胃腸內は宛かも洗滌された如く爽快の氣分となり、後には藥の力を借らずとも、胃腸自身の力で食物を消化し、榮養分を吸收するやうになります。

即ち、トモサンは、今までの胃腸藥が主效とした消化とか榮養とかは第二の問題とし、何よりも先づ、胃腸病の共通病源を治療する事に作用を集中し、それによつて胃腸の働きを本格的にするのが、今までと違つた新しい特長です。

◇

因みにトモサンは效力に比し價格は頗る低廉で、九〇錠入（十日分）七十錢、二七〇錠入（一ヶ月分）一圓五十錢、八〇〇錠入（德用分）三圓七十錢。全國の藥店にあります。輕症の方は十日分か一ヶ月分、重症の方は德用分で御實驗下さい。販賣元は東京市日本橋區本町三丁目、友田合資會社（振替口座、東京一九三八番）……電話日本橋二八〇二、二八一、七四七、七四八、七四九番です。小爲替か振替で御送金になれば、送料當社負擔で直ちに御送品致します。內地に限り代金引換でも發送します（トモサンの説明書は販賣元から無代進呈します）

私の性に…

☆…胃腸の悪い人がトモサンを服むと『此のクスリは私の性に合つてゐる』とよく報告して來ます。しかし之はトモサンが特にその人の性に合つたと言ふ譯ではなく、トモサンの作用が今までの胃腸藥と違ふからです。

今までと違ふ效果！

胸やけがする、食慾がない、腹が張る　胃が重くるしく、食後に痛みがある人　或は慢性の下痢便がつゞきなやむ人

その外

酒、タバコ、甘い物、辛い物などが好きで、絶えず胃腸の弱い人は、ぜひトモサンを……必ず今までと違つてゐる效果を認識する事ができます。

次ぎに

☆　☆

トモサンは故障が除れたら、あとは、つゞけて服む必要はなく、それからは、飲食物、氣候などの關係で、胃腸に故障の起きさうな時にだけ服み、そして、できる限り胃腸を働かせて下さい。それが却つて胃腸を眞から丈夫にする秘訣です。

疾病の常識

胃腸病と…斷食療法

◇…どうしても治らない慢性胃腸病患者が長期の斷食療法を行ふと、意外の好結果を奏し、胃腸病が根本的に全治すると云ふ話をよく聞きます。

◇…これは、永い間、絶食をしてゐると、治りにくい胃腸粘膜の炎症とか糜爛が食物の刺戟をうけないので、自然に元通りの健康胃腸となり、また腹に一物も入らなければ、腐敗醱酵物とか、有害細菌が、自然に消滅し胃腸內部が根本的に清掃されるからです。

◇…急性胃腸病の場合に、二三日の斷食が最も好適であるといふのも、之と同じ理窟で、たゞ急性と慢性とで斷食の期間が違ふだけです。

◇…しかし一利あれば一害ありで、この斷食療法は、人體に最も必要な榮養が補給されないので、方法と時期を誤ると忽ち生命を失ふ危險があります。

◇…それで、もし、斷食の危險を犯さずに、胃腸粘膜の炎症とか糜爛を治すことができ、また胃腸內の有害物、腐敗醱酵物、細菌等を一掃することができたら實に理想的であるかと言はれてゐます。

T. 195

明後日の日曜日は本社の"こども會"
澤山の餘興プログラム揃へ "寶山"の半日を開放

朗らかな春は輕いリズムに乘つて足どりも輕やかに舞ひ訪れて來る、陰鬱な冬に身も心もとざされた坊ちやん嬢ちやんのために二十七日正午より寶山百貨店四階ホール、六階七階を開放して本社が贈る子供會は發表と同時に子供さんばかりでなく姉ちやん母ちやんからも待たれてゐるが春を呼ぶ樂しい催を飾る豪華なプロが左の通り決定した、滿鐵邦樂研究會、青い鳥の可愛い天使等、京商、新京南ブラスバンドの熱演に當日盛會が偲ばれる

プログラム

第一部(午後一時―二時半迄)

一、箏曲 滿鐵邦樂研究會、河崎雅學社中
1、金剛石
2、千鳥の曲

二、舞踊 青い鳥會、中山義雄氏指導
1、花嫁人形
2、青い目の人形
3、待ちぼうけ

三、童謠
獨唱 泉 百合子
ギター 泉 睦志

四、舞踊 青い鳥會、中山義雄氏指導
1、群舞ガンモンモン
2、小猿の酒買ひ
3、叱られて

五、箏曲
1、六段の調べ
2、箏曲ピョンヒョコリン
3、同 柿の種握り飯

六、舞踊青い鳥會、中山義雄氏指導

七、國民舞踊、愛國行進曲
4、ポーランド風の群舞

第二部(午後三時―四時迄)
新京、京商ブラスバンド 指揮 加藤哲之助氏
1 愛國行進曲(内閣情報部選)
2、夜曲 生活のたのしみ(ボレール作曲)
3 圓舞曲 四月の風光(トツレー作曲)
4、接續曲 ロシアンメロデー(陸軍戸山學校軍樂隊編曲)
5、行進曲 皇軍のかどで(陸軍戸山學校軍樂隊編曲)
6、圓舞曲 樂しき生活(陸軍戸山學校軍樂隊作曲)
7、接續曲 南米植民歌集(陸軍戸山學校軍樂隊編曲)
8、和曲 軍用カバン(陸軍戸山學校軍樂隊編曲)
9、接續曲 軍歌集(加藤哲之助編曲)
10、行進曲(エッケル作曲)
11、行進曲 勝利の父(ガンネ作曲)

第三部 午後四時より五時まで第一部を全部再演

建國六周年記念
慶祝放送プロ決る
北支からも參加

滿洲國肇國六周年を記念し新京放送局に於ては、特に日本北支からの祝賀放送を加へ日滿支渾然一體の建國豪華番組を編成することゝなり、先づ當日新京に於て擧行される慶祝大會實況を現場より全滿に中繼することになつてゐる、更に夜は午後六時廿五分から滿洲建國の父とも云ふべき本庄大將の記念講演を東京日比谷公會堂より中繼放送し、次いで七時四十分張國務總理大臣が「建國記念日に當り日本朝野に告ぐ」の講演を電波に乘せて放送、續いて八時からは日滿交歡祝賀演藝に入り東京より武藏野音樂學校生徒の合唱、新京より滿洲歌謠組曲東京の漫才、浪花節など盛澤山な祝賀放送を行ふ筈で、局員は目下これが萬遺漏なき準備に忙殺されてゐる

ファアレエル翁に 敍勳の御沙汰

【東京國通】長き邊りでは來朝中の佛文豪クロード・ファアレエル翁がその著書に講演により日佛親善に貢獻した功績を思召され廿四日同翁に對し勳二等瑞寶章贈與の御沙汰があり賞勳局より直ちに傳達の手續をとつた

ラヂオ聽取者 滿人間に激增
滿語放送の利用研究さる

創業以來六周年、滿洲に於ける放送事業は躍進滿洲の表象として日を逐うて激增、聽取者既に九萬を突破し殊に滿人の聽取者は文化の向上と相俟つてその增加は著しいものがあるが、之等滿人を對象とする滿語放送は現下の社會的情勢に鑑み一段と重要視され滿人聽取者を中心とする放送事業の發展に就いては之が利用策と併行し關係各機關に於て種々考究されてゐるので放送事業の將來は多大の期待をもたれてゐる、なほ本紙昨朝刊記載の「ラヂオ放送禁止事項を喋る云々」の記事全文は全くの誤聞で取消す

―うれしい入學準備―

一番讀まれるもの 娛樂本位の雜誌
國都讀書人の傾向

日を逐つて增加の一路を辿りつゝある國都新京の邦人數は今や六萬五千に達してゐるがこの邦人が如何なる趣味を有し如何なる教養程度にあるかと言ふ事は興味ある問題とされてゐたが、この程某方面の調査(昨年十二月末日現在)になる新京全市に於る雜誌の賣行部數を通じてみると輸入雜誌總種類三十二種で部數は三萬七千百九十九部、その中主なる雜誌はキング四千八百三十部を筆頭に主婦の友三千五百十二部、婦人倶樂部三千六十部、講談倶樂部千九百九十二部、日の出千八百十二部、富士千七百八十五部、週刊朝日九百六十五部、幼年倶樂部八百八十部、少年倶樂部八百六十五部、オール讀物六百九十五部、改造六百九十部、サンデー毎日六百五十一部の順序で依然娛樂雜誌が王座を占め讀者層を如實に物語つてゐる、雜誌に次いで輸入新聞の種類は五十三種、賣行部數は六千二百十九部に上つてゐる、尚昨年中首都警察廳檢閲股に於て執行した出版物の行政處分數は公安を害するもの一千百三十八件(六千二百四十三部)風俗を害するもの百十五件(五百二十六部)輸入を禁止されたるもの五百八十八件(八百五十八部)總計件數に於て千八百四十一件その部數七千六百二十七部と言ふ大なる數字を示してゐるがまた時代相を物語るものであらう

航空寫眞の眞價發揮 寫眞處の活躍
今後の利用範圍擴大

「滿洲の開發は航空寫眞から」をモットーに滿洲航空會社が經費三百萬圓を投じて設置した寫眞處はその近代的科學設備による航空寫眞の眞價が時代に容れられて經濟、交通の基本調査、即ち各地都市計畫森林調査、河川、道路工事の基礎計畫樹立に重寶がられてゐる、從來平面調査を以てなされた關係上急を要する重要計畫も遲々として進まず幾多事業の全面的遲延を免れなかつたが機上よりの立體的寫眞は進步した近代科學の設備と並俟つて正確迅速に描寫され熱河各地の都市計畫に多大の効果を收めたのを筆頭に東部國境附近の森林繁茂狀況の撮影調査、鹽田調査を初め最近では鞍山の都計、鑛物資源を中心とする東邊道の狀況、鴨綠江水力電氣の工事等利用範圍は日を逐うて擴大されてゐる、なほ寫眞處では直接技術員養成に當り二十數名の青年を軍隊生活式に訓練して利用增加に伴ふ設備擴充に備へてゐる

軍犬獻納者に 陸相から感謝狀

今次支那事變に關し新京から陸軍に獻納した軍用犬はジャック(中谷)ハッピー(岡本)エル(深谷)河合(犬名不詳)の四頭に上つてゐるが同獻納犬に對し此の程杉山陸相から『軍犬一頭此の價格○○圓右は陸軍に御寄附相成感謝に堪へず茲に深甚なる謝意を表す』といふ感謝狀が到着したので軍犬新京支部では二十四日獻納者に對し感謝狀の傳達を行つた

治安隊員の一部を 警察官に補充
警察機構の擴充强化

屢年に亘る日滿軍警の犧牲的諸工作の續行は既に一部小匪團の特別地域を除き全面的に治安の確立を見又昨年十二月一日劃期的大事業たりし治外法權の撤廢も完了し之等必然的情勢に對應せんが爲警察機構の擴充强化の必要に迫られ今回治安部に於ては警察經驗を有する治安隊員の一部を以て縣警察官の要員を補充することゝなつた、補充要員の移管實施は康德五年三月一日で移管者は同日附を以て警察官に任じ概ね現在地に於て服務せしめ其待遇並給與は現官及現給を基礎とし相當の改善を加へ意を安んじて勤務し得るやう準備中である、今回の警察力の擴充强化は現勢の要望に應へ地方治安の確立及行政警察網の浸透等に一段の進展を齎すものと期待されてゐる

軍犬を新京で 更に購買

關東軍では過般全滿各地に於て軍用犬の購買を行つたが、豫定數に達せぬため更に新京に於て數頭購買をなすことになつた、種類はセパード、ドーベルマン、エアデールテリヤ等である、希望者は至急興安大路先滿洲軍用犬協會新京支部まで牽引されたいと同所で下檢査の上近日購買を行ふ筈である

國都玄關に春化粧
ひらく觀光シーズンに備へ 驛前美化運動起る

陽春の訪れと共に愈よ本格的觀光シーズンに入らんとしてをり、早くも内地より各觀光團體の申込みがツーリスト・ビューローに殺到してゐるが國都の大玄關である新京驛前が他の奉天、大連等の大都市の驛前に比し甚だ貧弱且つ不整頓であるのみならず現在の馬車人力車の置場が舊態依然何ら改善されず、亂雜を極め驛前の美觀を害ね一般利用者にも非常に不便な點があり、市民間でも兎角非難絶えず驛當局者始め各關係機關でも觀光客誘致上よりみて頗る遺憾とされてゐたが、新京觀光協會では近づく觀光シーズンを控へて關係者と審り、新京驛も美化運動を起すこととなり廿三日午後三時より稻川驛長村野事務主任、中央通署岡田保安主任、鐵道愛護隊平尾巡監、ビューロー田口主任、馬車組合相賀主事その他、協會側よりは細川主事が馬車、人力車問題を中心に現場視察を行ひ引續き四時より記念公會堂に於て對策協議會を行つた結果各自意見の交換を行つたがこれが原因は現在の馬車駐車場が狹隘に過ぎる事と出入口同場所のため混雜が一層甚加されること、整理係員の努力が足らざること等に因るものと見られ、これが根本對策としては出口入口を全然區劃するにあり、その方法として到着場所を切離して全然驛玄關に移すか、或は現場の馬車駐車場を擴張して理想的なものにするかにあるが經費關係その他で早急實現が難しいといふので、これが實現促進方について鐵道側の發奮を促すとゝもに、さしづめ現場のまゝ
一、現在の到着(ビューロー裏)及出發(小荷物扱所寄)の場所を逆に變更すること
二、人力車駐車場を切離して日出町派東側に移すこと
に依つて幾分緩和されるものとして取敢へず三月上旬試驗的に實施することゝしたが、一方この問題と關聯して、現在日出町に面する滿人賣店の撤去が何よりも急務だといふので中央通署に善處方を一任なほ觀光協會では右馬車問題に止まらず更に積極的に從來暗く寂しい驛前の明朗化を圖るため驛前附近の美化運動に乘出すこととなつた

合流匪殲滅戰で 劉少校戰死

劉春浦少校の率ゐる滿軍步兵の○隊は奉天省梨樹縣南方五キロの地點に匪首工明の匪團百五十名潜伏中との報に接し直ちに出動、十六日午後五時頃現地に到着攻擊を開始し、折柄の吹雪を衝いて交戰約五時間に及ぶ激戰を展開、匪團參謀長及ＴＫ營長以下十五名を斃し武器多數を鹵獲、敵を潰走せしめたが該匪團は萬順匪及び紅軍の合流匪なること判明した、なほ戰鬪に於て縣長劉少校は中腹部貫通銃創を受け名譽の戰死を遂げたがその勇敢なる戰鬪行爲は武人の龜鑑として第一軍管區司令官より軍管區賞が授けられた

都市計畫委員會

國都建設第一期計畫も終了し國建が市公署の外局に編入せられ國都新京も愈よ第二段の内容充實期に入つたが二十四日午後二時より關屋國建局長始め内務局、首都警察廳、市公署の關係者が集合、市公署會議室に於て一般都邑計畫法及び現在實施されてゐる國都建設計畫法案について種々協議の結果四時終了した、尚この度の委員會は國都の躍進に伴ふ建設方針に急角度の變換を齎す胎動とみられて注目せられてゐる

失戀酌婦半裸体で醉狂 係員手古摺る

廿四日午後二時頃日本橋通の派出所員が吉野町市場を警邏中買物に雜沓を極める市場のどまん中に年齡二十四、五歳の酌婦風の女が前後の見さかひもなく酩酊半裸體となつて荒れ狂ふ物凄い姿を發見直ちに派出所に引致保護を加へたが女は警察官の前に散々の毒づき益々暴れ廻つて仕末におへず一應中央通署に連行した、然し中央通署に於ても狂亂の女は醉ひも醒めず左腕の刺青をまくりあげ係員に對しあられもなく「野郎」呼ばはりの啖呵暴言に取調べもならずさすが係員も參つて醉のさめるまでと保護留置午後八時頃醉醒めて取調べたところ三笠町二ノ四料理店三浦屋抱酌婦笑奴こと青森縣生れ千葉シゲ(二四)で、シゲさんのこの醜態はかつての日滿洲里に於て滿洲國の某官吏に失戀の果て悶々その情やる方なき自暴の結果と判明した

學年末の商業學校の職員室へ洋服屋が來てやれステープル・ファイバーがどうの、春の新型はからうのと暫くは品定めの雜談▲その中に各先生の洋服の批評になつてどれもこれも口の惡いのでは相當な先生ばかりだからどこか缺點を見付けて惡口を叩く中に「何といつても僕の洋服が一番スマートだね」と脊負つてゐるのが最近商業美術部で男を上げてゐる萩野先生▲やがて誰かが新婚の山住先生に「君、一寸後を向いて」と言ふので「何か用かい」と脊を向けると如何にも感心した口調で「成程君の服の脊部の凸凹の工合はハート形だね」と來たので、それを言ひたいばかりにわざわざ後を向かせたのかとくさること

東五馬路小火

廿四日午時二時半頃東五馬路北市場門牌二十二號古物商劉偉儀(三六)方から發火、急遽長春大街消防署が駈けつけ一戸を半燒して同四十分鎮火したが、原因はストーブの焚き過ぎと見られてゐる、損害は僅微であつた

けふの天氣 南西の風晴時々曇
日の出 前七時二四分
日の入 後六時二一分
きのふの氣温 最高零下一度 最低零下一九度一

岩手縣人會

新京岩手縣人會は來る二十六日午後六時から國都飯店で總會を兼ね懇親會を催す由、會費金參圓當日持參のこと

油化工業幹部來社

滿洲油化工業株式會社理事長田昌常務理事濱順の兩氏は二十四日挨拶に來社

政府軍警慰問 第三班歸京

滿洲國政府より派遣の日滿軍警慰問團第三班張司法部大臣一行は錦州承德凌源方面の慰問を終り廿四日午後六時廿分新京驛着あじあにて歸京した

白晝の搔拂ひ

これは大膽白晝の搔拂ひ、廿四日午後三時頃入船町一丁目十四番地久永洋行前に煙草露店商王國堂が商ひ中折柄通行中の一半島人が王の隙を窺ひ矢庭に煙草賣上金二圓十錢やを搔拂逃走したが、折よく密行中の首都警察廳防犯股警右田尉が現行を發見これを追跡して有無を言はせず逮捕中央通署に連行取調べの結果、右は朝鮮元山府生れ住所不定李一龍(一八)と判明目下餘罪嚴重取調べ中である

義人長七郎

(講上演 映画化) 中川雨之助 作 竹内 一郎 畫

（百七十三）

満紋（七）

磔には、先夜御行の松で悩まされた覆面のあること故、ハツと驚いて身を沈めた刹那、パッタリ窓の中へ飛込んで来たのは、礫には違ひないけれど、たゞの礫では無く、小石に紙片を巻付けた物でした。

開いてみると、紙片には、次のやうな文字が、認めてありました

「御尋ねの御墨付は、いま、市濱切、疾風の市松の手に在り。一刻も遅く……」

無名ですが、文字は、至極達筆です。

だが、激しい刺戟をうけた長七郎の心には、文字のことなどを考へて居る餘裕はありません。

もう一度、窓から覗き直したのですが、外には、一面の闇が、謎を包んで、果しもなく廣がつてゐて、其處らには、もう人影らしい物も見えませんでした。

しかし、直ぐに頭に浮んだのは「この手紙の主は御行の松の時の覆面で無いか？」と、いふことでした。

「疾風の市松。といふのは、お饑と博徒のやくざ者である……」

去年の暮に、護摩供世話の境内で、印籠を掏られた時の賊の面影を頭の中に描きながら、長七郎は夜中にも拘はらず、すぐに外出の支度にかゝりました。

やがて、夜の街を、飛ぶが如くに急ぐ駕籠一挺、乗つて居るのは、長七郎でした。

そして、間もなく着いた處は、長七郎に取つて、なつかしい思ひ出の本所石原町の團栗長屋。

例の傾山兵十郎、脚形三平太の浪宅かと思つたら、さうで無く、その表を通り抜けて、向ひ側の易者の老人、根津五郎衛門方の戸を、ホト〳〵と叩きました。

思ひも寄らぬ、若君の御尋來。五郎衛門夫婦は、寝耳に水で、家中を湧かへるやら、騒動を演む

やら、テンテコ舞の、狼狽へ方です。

「爺よ。疾風の市松といふ男を知つてゐるか」と長七郎は、單刀直入です。

「はい。存じて居ります。彼は、評判の市濱切で、この裏隣りに……」

「なにッ、裏隣りに住んでゐると申すか」

長七郎の胸は、忽ち早鐘を撞き始めました。

「いえ、裏隣りに居たことは居ましたが、今は何處に居りますか、一向に存じません」

「なあんだ」

折角勇み立つた甲斐もなく、長七郎は、忽ち失望の底へ、ズリ落ちてしまひました。

市濱切疾風の市松の手に、御墨付が渡つて居るといふ、謎の覆面の知らせに依り、夜中も厭はず、既に、その

市松は、どん栗長屋から姿を晦まし、目下行方不明と、五郎衛門の話。

一縷の望みは空しく絶えて、そのまゝ引返すより外に、詮方もなき長七郎でした。

「シテ若様には、只今どちらに、お住居でござりますか？」

腰をうとする長七郎の袂を捉へて、五郎衛門は訊くのです。

「爺よ、それを訊いてくれるな。大望の叶ふまでは、誰にも知らさぬつもりぢや。……が、ある町家の裏座敷を借りうけ、自由氣まゝの浪人生活。棚下石上を宿とする寒水よりは聊かまし位のものぢやと、只、それだけを言つて置くぞ」

「ハテ、御勿體ないことを仰せられます。かたじけなくも、駿河大納言様の若君ともあらう御身にて下々にも劣るお暮しは……あゝ、是が世が世であるならば、……」

忠僕の老の瞳には、いつか涙が湧いてゐました。